事業年度	平成２６年度
工事種別	改修工事（機械設備工事）
工事番号	28

工事名　　可児市立東可児中学校空調設備設置工事

◎注意事項

この内訳書の工事項目及び数量は、積算する上での参考資料です。
積算の際は、設計図面にて工事項目及び数量を拾い出し積算して下さい。

可児市　教育委員会事務局　教育総務課

当初 設計書

工事番号	28	工事箇所	可児市　皐ケ丘　地内	施設名	東可児中学校	
工事名	可児市立東可児中学校空調設備設置工事					

理　　由	工　事　概　要
中学校で子供たちが安心して学業に専念ができる環境を整備するため空調設備を設置する。	･建築改修工事　一式 空調設備設置に伴う天井復旧等 室外機置場基礎工事 ･電気設備改修工事　一式 空調設備設置に伴う関連工事一式 受変電設備一部改修(高圧ケーブル、高圧気中開閉器等取替え) ･機械設備設置工事　一式 空調機器設置工事 GHP(普通教室　13室) EHP(特別教室　1室)

金　　額	円	内消費税相当額	円

特　記　仕　様　書　①

1．　最新版国土交通省官房官庁営繕部監修「建築工事標準仕様書、建築改修工事標準仕様書（建築工事・電気設備工事・機械設備工事）」に準拠する。

2．工事品質証明
　請負業者は、本工事が「可児市工事品質証明実施要領」の対象と成る場合、要領に基づき品質の証明を実施しなければならない。

3．　請負者は、請負金額5百万円以上の工事について、工事実績情報サービス（CORINS）入力システムに基づき、「工事カルテ」を作成し監督員の確認を受けた後に、財団法人日本建設情報センター（JACIC）にフロッピーディスクにより提出又はオンライン登録するとともに、同センター発行の「工事カルテ受領書」の写しを監督員に提出しなければならない。　監督員への提出期限は、次のとおりとする。
①受注時登録ﾃﾞｰﾀの提出期限は、契約締結後10日以内とする。
②完了時登録ﾃﾞｰﾀの提出期限は、施工完了後10日以内とする。
なお、施工中に受注時登録ﾃﾞｰﾀの内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更ﾃﾞｰﾀを提出しなければならない。

3．産業廃棄物処理
　産業廃棄物処理について「可児市が発注する公共工事から発生する産業廃棄物処理について」を遵守する。

4．　可児市建設工事共通仕様書に準拠する。

5．　本工事において、発注者、請負者及び全下請人を被保険者として、工事着手から工事目的の引渡しまでの期間について、賠償責任保険(保険対象　第三者に与えた損害)及び、建設工事保険等(保険対象　工事目的物等)に加入するものとする。また、工事着手前に保険証書の写しを提出すること。

6．工事書類の簡素化について
　提出・提示書類は別添「可児市建設工事における取扱い書類一覧表」に基づき実施するものとする。また、工事打合簿（指示、協議、承諾は除く）、材料確認簿、段階確認簿、確認・立会願い、夜間・休日作業届けの書類を提出する場合は、所定様式に基づき、電子メールにて提出するものとし、書面には署名または押印する必要はないものとする。これらに定めのない事項については、監督員と協議するものとする。

7．　建設発生土については、「岐阜県埋立て等の規制に関する条例」、及び「岐阜県建設発生土管理基準」に基づき管理するものとする。また、本工事の建設発生土において土壌検査を実施し、結果を監督員に報告するものとする。

8．　使用材料について
（1）アスファルト再生合材
　本工事で使用するアスファルト再生合材には「ささゆりクリーンパーク溶融スラグ」を混入するものとし、使用に当たっては「可児市溶融スラグ有効利用ガイドライン」によること。尚、使用できない事項が有る場合には監督員と協議し、使用の有無を決定すること。

工事番号	28	工事箇所	可児市　皐ケ丘　地内	施設名	東可児中学校	
工事名	可児市立東可児中学校空調設備設置工事					

特　記　仕　様　書　②

（２）コンクリート二次製品について
　本工事に使用するコンクリート二次製品については、ささゆりクリーンパーク溶融スラグ混入資材を使用するものとし、施工前に溶出試験結果等の品質を証明する書類を提出し、監督員の許可を得ること。
（３）生コンクートについて
　本工事に使用する生コンクリート（均しコンクリートを除く）については、水セメント比60%以下とし、品質を証明する書類を提出して、事前に監督員の許可を得ること。

９．工事施工について
（１）契約書18条第1項第1号から5号に係る設計図書の照査を行い、監督員の確認を受けて施工を行うこと。
（２）請負者は、工事着手に先立ち、現場付近の地元住民等に対する周知、説明、説得等を行い、トラブルの生じないよう努めること。
（３）工事による既設構造物の破損については、未然に防止するよう予め十分調査をし、また、支障を及ぼさないよう相当の防護工を施工しなければならない。なお、誤って損傷を与えた場合は、請負人の責任において復旧しなければならない。調査に際しては、記録保存の必要を認めた場合は写真撮影、測量等を行わなければならない。
（４）工事着手前に、可児市基準点（世界測地系）を用い、境界（座標）を確認すること。また、特に指示しない限り、構造物を官民境界とするため、官民境界と構造物の位置を示した図面等にて施工した構造物が民地を侵していないことを報告すること。
（５）施工区間と現道との取付については、交通の支障とならないよう充分留意すること。
（６）必要に応じ交通整理員を配置し、安全を期さなければならない。また、夜間の安全確保についても十分な対策を施すこと。

１０．工事保険について
　本工事において、発注者、請負者及び全下請人を被保険者として、工事着手から工事目的物の引渡しまでの期間について、賠償責任保険（保険対象：第三者に与えた損害）及び工事保険（保険対象：工事目的物、工事材料及び仮設物等）に加入するものとする。また、工事着手前に保険証書の写しを監督員に提示すること。

１１．　本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成３年１０月８日付建設省経機発第２４９号、最終改定平成１４年４月１日国総施第２２５号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成７年度建設技術評価制度企募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目的で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用することで、排出ガス対策型建設機械と同様と見なす。ただし、これにより難い場合は、監督員と協議するものとする。排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。

機　　種	備　　考
一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタシャベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット （以下に示す基礎工事用機械のうちベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの： 油圧ハンマ、パイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバーサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機） ・アスファルトフィニッシャー （ホイール型） ・ローラ類 （ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ） ・ラフテレーンクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力７．５ｋｗ以上２６０ｋｗ以下）を搭載した建設機械に限る。

工事番号	28	工事箇所	可児市　皐ケ丘　地内	施設名	東可児中学校	
工事名	可児市立東可児中学校空調設備設置工事					

特　記　仕　様　書　③

１２．（１）この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事です。
「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議、報告、承諾願、確認願、立会願等への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することです。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。

（２）実施にあたっては、可児市工事監督におけるワンデーレスポンス実施要領に基づき実施する。

（３）受注者は工事施工中において、問題が発生した場合や計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督職員へ報告すること。

（４）受注者は、施工計画に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら、施工するものとする。

１３．電子納品について
「岐阜県版電子納品要領（案）」及び「岐阜県電子納品運用ガイドライン（案）」に基づくこととするが、図面の記録形式はDXFとする。これによりがたい場合は監督員と協議すること。

１４．技術者、現場代理人の専任期間について
・現場施工に着手するまでの期間に関する記載
請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材搬入、仮設工事等が開始されるまでの期間）については主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督職員と打ち合わせにおいて定める。

・検査終了後の期間に関する記載
工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。）事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。

１５．その他
（１）施設利用者の妨げにならないよう、安全策を講じてから着手すること。
（２）当該工事の「可児市立東可児中学校空調設備設置工事」を同時発注又は現工事の工期内で近接した工事を同一業者が受注した場合、該当する工事の合算額により共通仮設費、現場管理費、一般管理費を調整の対象とする。（岐阜県基準を準用）
（３）省エネルギー法の届出を工事着手の２１日前までにおこなうこと。
（４）既設キュービクル内の変圧器等のＰＣＢ混入調査をおこなうこと。

その他図面特記仕様書による。

特記仕様書
（条件明示）

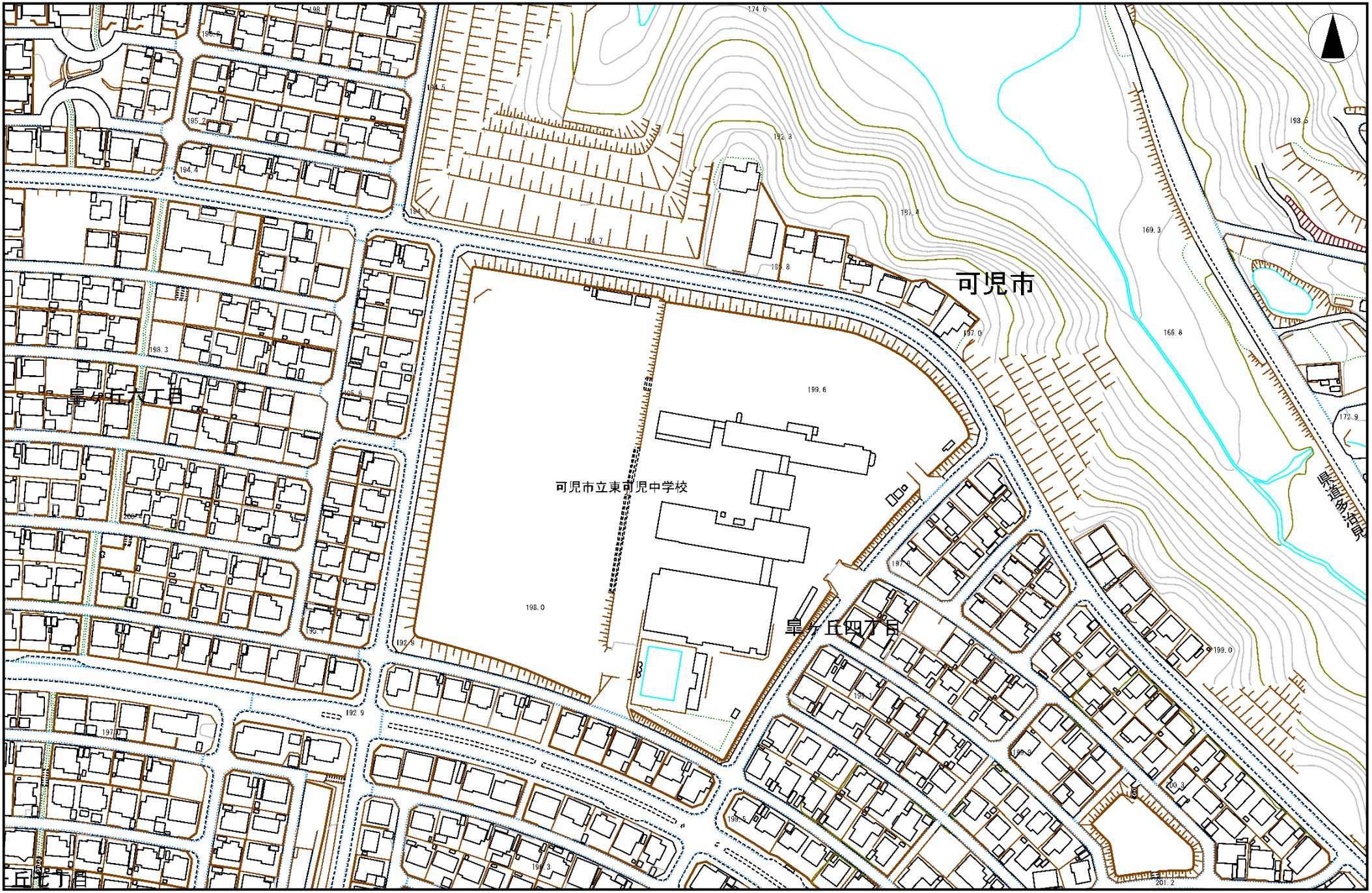
工事名　可児市立東可児中学校空調設備設置工事

下記項目、事項のうちレ印該当欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。
なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、市と協議し適切な処置を講ずるものとする。

施工条件

明示項目	明示事項	制約条件等
工程	□ 1．関連する別途発注工事あり	□ A．工種（　　）
		□ B．期間（　　～　　）
	□ 2．他機関協議による工程条件あり	□ A．工種（　　）
		□ B．期間（　　～　　）
	□ 3．他機関との協議状況	□ A．協議済機関及び内容（　　）
		□ B．未協議機関及び内容（　　）
	□ 4．占用許可状況（　　）	□ A．許可済
		□ B．申請中
	□ 5．建築確認	□ A．許可済
		□ B．申請中
	□ 6．河川区域、保全区域内作業あり	□ A．許可済
		□ B．申請中
	☑ 7．その他	☑ A．その他（ 工事期間の制約あり（施設と要協議） ）
用地	□ 1．用地補償物件撤去まで着工制限あり	□ A．区間（NO,　　～NO,　　）
		□ B．着工見込時期（　　）
		□ C．内容（　　）
	□ 2．工事用地の未買収	□ A．場所（　　）
		□ B．処理の見込み時期（　　）
		□ C．未買収地への立ち入り可否（　　）
	□ 3．仮設ヤードの有無	□ A．官有地
		□ B．民有地
		□ C．その他（　　）
		□ D．別途協議
	☑ 4．その他	☑ A．その他（ 機器等の仮置場は協議による ）
公害対策	☑ 1．施工方法の制限あり	☑ A．騒音（支障ないように配慮すること）
		☑ B．振動（支障ないように配慮すること）
		□ C．水質（　　）
		□ D．その他（　　）
	□ 2．事業損失防止に関する調査あり	□ A．調査の項目（　　）
	□ 3．環境影響調査あり	□ A．生物・植物調査あり
	□ 4．その他	□ A．アスベスト含有材あり
		□ B．フロン回収あり
		□ C．その他（　　）
安全対策	□ 1．交通規制あり	□ A．全面通行止め
		□ B．片側通行止め
		□ C．時間制限あり（　　）
	□ 2．通学路あり	□ A．迂回路あり
		□ B．仮設歩道必要
	□ 2．交通整理員	□ A．区間（NO,　　～　　）配置人員　　人/日
		□ B．区間（　　）配置人員　　人/日
		□ C．区間（NO,　　～　　）配置人員　　人/日
		□ D．交替要員あり
	□ 3．鉄道等の近接作業制限あり	□ A．工法制限あり（　　）
		□ B．作業時間制限あり（　　）
	☑ 4．その他	☑ A．その他（ 工事範囲は仮囲い等の安全対策を実施のこと ）
工事用道路	□ 1．一般道路（搬入路）の使用制限	□ A．搬入経路指定あり
		□ B．時間帯制限あり
	□ 2．仮設道路の設置条件あり	□ A．一般交通供用あり
		□ B．安全施設必要（　　）
		□ C．路面工（　　）
		□ D．工事完了後存続又は撤去（　　）
		□ E．構造（　　）
		□ F．用地（借地）
		□ G．用地（公用地）
		□ H．用地（その他）
	□ 3．その他	□ A．その他（　　）
指定仮設備	□ 1．仮設物の指定又は一部指定あり	□ A．工種（　　）
	□ 2．仮設構造物の転用、兼用あり	□ A．工種（　　）
		□ B．内容（　　）
	□ 3．その他	□ A．その他（　　）

明示項目	明示事項	制約条件等
建設発生土 建設（産業）廃棄物関係	☑ 1．発生土砂等の有効利用、適正処理あり［場所が未確定］	☑ A．運搬距離（ 7.0 Km ）
		☑ B．投棄料計上あり
		□ C．整地（押土、敷均、締固等）必要
		□ D．整地（押土）必要
	□ 2．発生土砂等の有効利用、適正処理あり［自工事へ流用］	□ A．盛土、埋戻
		□ B．ストックヤード利用あり（　　）
		□ C．仮置場必要（　　）
		□ D．運搬距離（　　Km）
		□ E．仮置場の用地借上費計上あり
	□ 3．発生土砂等の有効利用、適正処理あり［他工事へ流用、または処分地指定］	□ A．場所（　　）
		□ B．盛土、埋戻
		□ C．整地（押土、敷き均し、転圧）あり
		□ D．ストックヤード利用あり（　　）
		□ E．仮置場必要（　　）
		□ F．運搬距離（　　Km）
		□ G．仮置場の用地借上費計上あり
		□ H．処分料計上あり
	□ 4．発生土砂等の有効利用、適正処理あり［他工事からの流用］	□ A．他工事名（　　）
		□ B．請負者運搬あり（運搬距離
		□ C．盛土、埋め戻し
		□ D．ストックヤード利用あり（　　）
		□ E．仮置場必要（　　）
		□ F．仮置場の用地借上費計上あり
	□ 5．産業廃棄物の処理条件あり［特別管理産業廃棄物］	□ A．種類（　　）
		□ B．場所（　　）
		□ C．中間処理施設までの運搬距離（　　Km）
		□ D．処理費計上あり
	□ 6．浄化槽、汲み取り便槽の取壊し処分あり	□ A．槽内洗浄必要
		□ B．可児市環境課と打合せの必要あり
	☑ 7．「可児市が発注する公共工事から発生する産業廃棄物適正処理について」に基づく提出・提示書類あり	☑ A．産業廃棄物管理票（マニフェスト）
		☑ B．建設発生土処理地の関係図書
		☑ C．クレダス
		□
工事支障物件	□ 1．占用支障物件あり（電気）	□ A．移設時期（H　　年　　月頃）
		□ B．移設時期（別途協議）
	□ 2．占用支障物件あり（電話）	□ A．移設時期（H　　年　　月頃）
		□ B．移設時期（別途協議）
	□ 3．占用支障物件あり（水道）	□ A．移設時期（H　　年　　月頃）
		□ B．移設時期（別途協議）
	□ 4．占用支承物件あり（下水道）	□ A．移設時期（H　　年　　月頃）
		□ B．移設時期（別途協議）
	□ 5．占用支障物件あり（ガス）	□ A．移設時期（H　　年　　月頃）
		□ B．移設時期（別途協議）
	□ 6．占用支障物件あり（ﾏﾝﾎｰﾙ蓋、仕切り弁蓋等）	□ A．管理者による高さ調整（下水道）
		□ B．請負者による高さ調整（水道）
	□ 7．占用支障物件あり（その他）	□ A．移設時期（H
		□ B．移設時期（別途協議）
	□ 8．その他	□ A．その他（　　）
排水工関係	□ 1．濁水、湧水処理条件あり	□ A．方法（　　）
	□ 2．その他	□ A．その他（　　）
再生材使用及び溶融スラグ	□ 1．再生材使用指定あり	□ A．RC
		□ B．アスファルト再生合材（30%再生）
		□ C．アスファルト再生合材（100%再生）
		□ D．溶融スラグ使用あり（　　）
		□ E．再生材を使用できない場合別途協議
	□ 2．その他	□ A．その他（　　）
その他	□ 1．現場発生材あり	□ A．品名（　　）
		□ B．納入場所（　　）
	□ 2．支給材あり	□ A．品名（　　）
		□ B．引渡し場所（　　）
	□ 3．イメージアップあり	□ A．仮設費（　　）
		□ B．安全費（　　）
		□ C．営繕費（　　）
		□ D．特別なイメージアップ（　　）
	□ 4．その他	□ A．その他（　　）


可児市
皐ヶ丘六丁目
可児市立東可児中学校
皐ヶ丘四丁目
198.0
199.6
166.8
169.3
198.6
172.9
199.0
201.2

記号	工　事　名　称	摘　　要	数　量	単位	単　　価	金　　額	備　　考
	可児市立東可児中学校空調設備設置工事						
A	建築工事		1.0	式			
E	電気設備工事		1.0	式			
M	機械設備工事		1.0	式			
I	直接工事費　　計		1.0	式			
II	共通仮設費	(共通仮設工事費積上分を含む)	1.0	式			
	純工事費　　計						
III	現場管理費		1.0	式			
	工事原価　　計						
IV	一般管理費等負担額		1.0	式			
	工事価格　計						
V	消費税相当額		1.0	式			
	総　合　計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
	可児市立東可児中学校　空調設備設置工事						
A	建築工事		1	式			
E-1	電気設備工事（一次側）		1	式			
E-2	電気設備工事（二次側）		1	式			
M	空調設備工事		1	式			
	計						

名　　称		仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
A	建築工事						
A-1	直接仮設工事		1.0	式			
A-2	建築工事		1.0	式			
	計						
	改め計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
A-1	直接仮設工事						
	外部　脚立足場	H=1.8　並列	1	式			別紙明細№1
	内部　脚立足場	H=1.8　並列	1	式			別紙明細№1
	養生		1	式			別紙明細№1
	清掃・片付け		1	式			別紙明細№1
	計						
	改め計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
A-2	建築工事						
	土間すきとり		4.0	m3			
	床付け		20.0	㎡			
	土間砕石	再生砕石 RC-40	2.0	m3			
	建設発生土処分		4.0	m3			
	土間コンクリート	21-15-25N	2.3	m3			
	同上打設手間		1	式			
	土間型枠		4.2	㎡			
	同上面木		35.6	m			
	型枠運搬		4.2	㎡			
	土間鉄筋	ＳＤ295Ａ　D13	0.24	t			
	鉄筋加工組立		0.24	t			
	鉄筋運搬		0.24	t			
	土間コンクリート金こて仕上		20.0	㎡			
	目隠しフェンス	朝日フェンス：XW型　ＸＡブラインド同等品　H=1800	16.0	m			
	目隠しフェンス扉	ブラインド同等品　W2000×H1800	1	箇所			
	メッシュフェンス	朝日フェンス：ＵＮフェンスＡ型　同等品　H=1800	27.6	m			

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
	メッシュフェンス扉	朝日フェンス：UNフェンス W2000×H1800	1	箇所			
	機械運搬費	土工機械	1	往復			
	計						
	改め計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
E-1	電気設備工事（一次側）						
a	高圧受電設備工事		1	式			
b	動力設備工事	EHP電源	1	式			
c	動力設備工事	GHP電源	1	式			
	計						
	改め計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
a	高圧受電設備工事						
	電線管（露出）	HIVE-22	15	m			
	ﾉｰﾏﾙﾍﾞﾝﾄ	HIVE-22	1	本			
	ｽﾃﾝﾚｽﾊﾞﾝﾄ	10㎜　ﾗﾁｪｯﾄ付	5	本			
	高圧ｹｰﾌﾞﾙ（管内）	6kV　EM-CET　38sq	20	m			
	同上端末処理材(管内)	6kV　EM-CET　38sq	1	個			
	〃　(屋外)	6kV　EM-CET　38sq	1	個			
	低圧電線ｹｰﾌﾞﾙ（管内）	EM-IE 14sq	18	m			
	高圧気中開閉器　SOG	7.2kV　200A　GR･LA内蔵	1	基			
	キュービクル増改修	MCB造改造	1	式			
	はつり補修	溝はつり（50×50mm）	1	式			
	撤去工事		1	式			
	配管埋設土工事	手掘り200×300×5m	1	式			
	既設ｷｭｰﾋﾞｸﾙ塗装費	SOP A種　（下地処理含む）	1	式			
	計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
b	動力設備工事	EHP電源					
	電線管（埋設）	FEP-50	22	m			
	〃　（〃）	FEP-60	7	m			
	〃　（露出）	GP-28	19	m			
	〃　（〃）	GP-36	9	m			
	ﾉｰﾏﾙﾍﾞﾝﾄﾞ	GP-28用	4	本			
	〃	GP-36用	2	本			
	金属可とう管　被覆付	F-30　1.5m	2	本			
	低圧電線ｹｰﾌﾞﾙ（管内）	EM-CET　60sq	149	m			
	〃　（〃）	EM-CET　22sq+E8sq	9	m			
	〃　（〃）	EM-CE　5.5sq-4C	19	m			
	〃　（FEP内）	EM-CET　60sq+E14sq	9	m			
	〃　（〃）	EM-CE　38sq-3C	9	m			
	〃　（〃）	EM-CET　22sq+E8sq	22	m			
	分電盤　B-1	屋外　ｽﾃﾝﾚｽ製防水形	1	面			
	手元盤　1P-3A	〃	1	面			
	ｹｰﾌﾞﾙ接続材		1	組			

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
	ｺﾝｸﾘｰﾄはつり		2	箇所			
	埋設管土工事	GL-600	1	式			
	撤去工事		1	式			
	配管支持材		1	式			
	配管塗装費		1	式			
	計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
c	動力設備工事	GHP電源					
	電線管（埋設）	FEP-50	106	m			
	〃　（露出 ）	GP-22	22	m			
	ﾉｰﾏﾙﾍﾞﾝﾄﾞ	GP-22用	6	本			
	金属可とう管　被覆付	F-24　WKC+WBC　1.5m	6	組			
	低圧電線ｹｰﾌﾞﾙ（FEP内 ）	EM-CET　22sq+E8sq	106	m			
	〃　　（管内 ）	EM-CE　5.5ｓｑ-4C	22	m			
	自立　GSA-1	屋外　ｽﾃﾝﾚｽ製防水形	1	面			
	同上基礎工事		1	式			
	ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ		3	基			
	埋設土工		1	式			
	ｱｽﾌｧﾙﾄｶｯﾀｰ		29	m			
	同上発生材積込・運搬・処分		7	㎡			
	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装		7	㎡			
	配管支持材		1	式			
	配管塗装費		1	式			
	計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
E-2	電気設備工事（二次側）						
	電源用ｹｰﾌﾞﾙ　600Ｖ電線	EM-CE5.5㎜²-3C 共巻き	217	m			
	電源用ｹｰﾌﾞﾙ	EM-EEF2.0-2C　管内(MM-A)	3	m			
	第1種金属線ぴ	MM-A	3	m			
	第1種金属線ぴ付属品	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ　A型用	1	個			
	計						
	改め計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
M	空調設備工事						
M-1	空調設備工事		1.0	式			
M-2	計装設備工事		1.0	式			
M-3	都市ガス設備工事		1.0	式			
	計						
	改め計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
M-1	空調設備工事						
i	空調機器設備工事		1.0	式			
ii	空調配管設備工事		1.0	式			
	計						
	改め計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
i	空調機器設備工事						
GHP-1 1F 北舎	室外機（ﾊｲﾊﾟﾜｰﾏﾙﾁ） 20馬力 都市ガス13A 臭気低減仕様 三相200V 56.0KW	AHGP560E2NDG同等品	1	機			
	REFNETジョイント （冷媒分流器）	KHRP26A72T同等品					
CR	GHP1-1 室内機（天井吊形）140形	AXHP140MA同等品	1	台			
	ﾄﾞﾚｲﾝｱｯﾌﾟｷｯﾄP71～P160	KDUP50P160同等品					
	運転ﾘﾓｺﾝ（液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞ）	ABRC1C1同等品					
	鍵付ﾘﾓｺﾝﾎﾞｯｸｽ	KRCB37-1同等品					
CR	GHP1-2 室内機（天井吊形）140形	AXHP140MA同等品	1	台			
	ﾄﾞﾚｲﾝｱｯﾌﾟｷｯﾄP71～P160	KDUP50P160同等品					
	運転ﾘﾓｺﾝ（液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞ）	ABRC1C1同等品					
	鍵付ﾘﾓｺﾝﾎﾞｯｸｽ	KRCB37-1同等品					
CR	GHP1-3 室内機（天井吊形）140形	AXHP140MA同等品	1	台			
	ﾄﾞﾚｲﾝｱｯﾌﾟｷｯﾄP71～P160	KDUP50P160同等品					
	運転ﾘﾓｺﾝ（液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞ）	ABRC1C1同等品					
	鍵付ﾘﾓｺﾝﾎﾞｯｸｽ	KRCB37-1同等品					

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
CR	GHP1-4 室内機（天井吊形）140形	AXHP140MA同等品	1	台			
	ﾄﾞﾚｲﾝｱｯﾌﾟｷｯﾄP71～P160	KDUP50P160同等品					
	運転ﾘﾓｺﾝ（液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞ）	ABRC1C1同等品					
	鍵付ﾘﾓｺﾝﾎﾞｯｸｽ	KRCB37-1同等品					
GHP-2 2F 北舎	室外機（ﾊｲﾊﾟﾜｰﾏﾙﾁ） 25馬力 都市ガス13A 臭気低減仕様 三相200V 71.0KW	AHGP710E2NDG同等品	1	機			
	REFNETジョイント （冷媒分流器）	KHRP26A73T同等品					
CR	GHP2-1 室内機（天井吊形）140形	AXHP140MA同等品	1	台			
	ﾄﾞﾚｲﾝｱｯﾌﾟｷｯﾄP71～P160	KDUP50P160同等品					
	運転ﾘﾓｺﾝ（液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞ）	ABRC1C1同等品					
	鍵付ﾘﾓｺﾝﾎﾞｯｸｽ	KRCB37-1同等品					
CR	GHP2-2 室内機（天井吊形）140形	AXHP140MA同等品	1	台			
	ﾄﾞﾚｲﾝｱｯﾌﾟｷｯﾄP71～P160	KDUP50P160同等品					
	運転ﾘﾓｺﾝ（液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞ）	ABRC1C1同等品					
	鍵付ﾘﾓｺﾝﾎﾞｯｸｽ	KRCB37-1同等品					

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
CR	GHP2-3 室内機（天井吊形）140形	AXHP140MA同等品	1	台			
	ﾄﾞﾚｲﾝｱｯﾌﾟｷｯﾄP71～P160	KDUP50P160同等品					
	運転ﾘﾓｺﾝ（液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞ）	ABRC1C1同等品					
	鍵付ﾘﾓｺﾝﾎﾞｯｸｽ	KRCB37-1同等品					
CR	GHP2-4 室内機（天井吊形）140形	AXHP140MA同等品	1	台			
	ﾄﾞﾚｲﾝｱｯﾌﾟｷｯﾄP71～P160	KDUP50P160同等品					
	運転ﾘﾓｺﾝ（液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞ）	ABRC1C1同等品					
	鍵付ﾘﾓｺﾝﾎﾞｯｸｽ	KRCB37-1同等品					
CR	GHP2-5 室内機（天井吊形）140形	AXHP140MA同等品	1	台			
	ﾄﾞﾚｲﾝｱｯﾌﾟｷｯﾄP71～P160	KDUP50P160同等品					
	運転ﾘﾓｺﾝ（液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞ）	ABRC1C1同等品					
	鍵付ﾘﾓｺﾝﾎﾞｯｸｽ	KRCB37-1同等品					
GHP-3 3F 北舎	室外機（ハイパワーマルチ） 25馬力 都市ガス13A 臭気低減仕様 三相200V 71.0KW	AHGP710E2NDG同等品	1	機			
	REFNETジョイント （冷媒分流器）	KHRP26A73T同等品					

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
CR	GHP3-1 室内機（天井吊形）160形	AXHP160MA同等品	1	台			
	ﾄﾞﾚｲﾝｱｯﾌﾟｷｯﾄP71～P160	KDUP50P160同等品					
	運転ﾘﾓｺﾝ（液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞ）	ABRC1C1同等品					
	鍵付ﾘﾓｺﾝﾎﾞｯｸｽ	KRCB37-1同等品					
CR	GHP3-2 室内機（天井吊形）160形	AXHP160MA同等品	1	台			
	ﾄﾞﾚｲﾝｱｯﾌﾟｷｯﾄP71～P160	KDUP50P160同等品					
	運転ﾘﾓｺﾝ（液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞ）	ABRC1C1同等品					
	鍵付ﾘﾓｺﾝﾎﾞｯｸｽ	KRCB37-1同等品					
CR	GHP3-3 室内機（天井吊形）160形	AXHP160MA同等品	1	台			
	ﾄﾞﾚｲﾝｱｯﾌﾟｷｯﾄP71～P160	KDUP50P160同等品					
	運転ﾘﾓｺﾝ（液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞ）	ABRC1C1同等品					
	鍵付ﾘﾓｺﾝﾎﾞｯｸｽ	KRCB37-1同等品					
CR	GHP3-4 室内機（天井吊形）160形	AXHP160MA同等品	1	台			
	ﾄﾞﾚｲﾝｱｯﾌﾟｷｯﾄP71～P160	KDUP50P160同等品					
	運転ﾘﾓｺﾝ（液晶ﾜｲﾔｰﾄﾞ）	ABRC1C1同等品					
	鍵付ﾘﾓｺﾝﾎﾞｯｸｽ	KRCB37-1同等品					

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
PAC-1	ﾊﾟｯｹｰｼﾞｴｱｺﾝ（天井吊形） 三相200V　室内機	AIC-AP807H-1同等品	2	組			
	室外機	ROA-AP805HS同等品					
	ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ鍵付ﾎﾞｯｸｽ	RBC-AMS52同等品					
	室外機防護パネル	K-PN3D同等品	2	組			
	転倒防止金具	K-PKAS15E1同等品	4	個			
	同上搬入費		1	式			
	試運転調整費		1	式			別紙明細№2
	計						
	改め計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
ii	空調配管設備工事						
	B　空調用被覆銅管	ｶﾞｽ管15.9φ×液管9.5φ	95	m			
	D　空調用被覆銅管	22.2φ×9.5φ	41	m			
	F　空調用被覆銅管	28.6φ×12.7φ	1	m			
	G　空調用被覆銅管	28.6φ×15.9φ	10	m			
	H　空調用被覆銅管	31.8φ×15.9φ	30	m			
	硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管(ﾄﾞﾚﾝ)	VP　25　屋内　冷媒管共巻き	78	m			
	〃	VP　30　屋内	12	m			
	〃	VP　25　屋外	8	m			
	〃	VP　50　屋外	33	m			
	掃除口	CO 30	27	個			
	保温工事	天井内　ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ 露出部　SUS鋼板0.2㎜	1	式			別紙明細№3
	防火区画貫通処理		1	式			別紙明細№4
	ｺｱ抜き	鉄筋探査必要　穴埋め共	1	式			別紙明細№4
	配管架台		1	式			別紙明細№5
	天井点検口	ｱﾙﾐ額縁　450×450　天井開口補強共	33	箇所			

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	
	天井材　取外し　再取付	不燃積層石膏ﾎﾞｰﾄﾞ張り	1	式			別紙明細№5
	制御用ケーブル （室内機～室外機）	EM-CEE 1.25㎟-2C 管内(PF28,GP36)	177	m			
	電線管	GP-36　露出	40	m			
	〃	PF-28　天井内	137	m			
	電線管塗装　GP-36	SOP　下地調整共　細幅	40	m			
	計						
	改め計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
M-2	計装設備工事						
	計装ケーブル （室内機～ﾘﾓｺﾝ）	EM-CEE 1.25㎟-2C 管内(MM-A,GP)	84	m			
	計装ケーブル （室外機～集中ﾘﾓｺﾝ）	EM-CEE 1.25㎟-2C　天井内	100	m			
	第1種金属線ぴ	MM-A	67	m			
	集中管理コントローラ	ADCS3021C1同等品　本体 ＋遠隔監視ｱﾀﾞﾌﾟﾀ　1個	1	台			
	第1種金属線ぴ付属品	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ　A型用	14	個			
	計						
	改め計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
M-3	都市ガス設備工事						
	配管工事費	ＰＥ管75A	55	m			
	配管工事費	ＰＥ管50A	23	m			
	配管工事費	ＶＬ管80A	5	m			
	配管工事費	ＶＬ管50A	73	m			
	配管工事費	ＶＬ管20A	5	m			
	ガス栓費	ネジガス栓20A	3	個			
	接続具費	定尺強化ｶﾞｽﾎｰｽ20A	3	個			
	アスファルト割		44	m			
	仮復旧		44	m			
	本復旧固定費		1	式			
	本復旧		44	m			
	深増掘り		79	m			
	塗装費	～80A	79	m			
	支持金具		1	式			
	転がし配管架台		1	式			
	パージ費		1	式			
	坪掘り		1	式			

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
	絶縁継手	80A	1	個			
	引込管ｶﾞｽ遮断装置	75A	1	個			
	切断連絡費	50A	1	ヶ所			
	切断工事費	50A	1	ヶ所			
	小運搬費		1	式			
	計						
	改め計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
	別紙明細No.1						
A	建築工事						
A-1	直接仮設工事						
	脚立足場　外部	外部　H=1.8　並列	58.6	㎡			
	〃　　内部	内部　H=1.8　並列	233.0	㎡			
	計						
	改め計						
	養生		253.0	㎡			
	改め計						
	清掃片付け		253.0	㎡			
	改め計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
	別紙明細No.2						
M-1	空調設備工事						
i	空調機器設備工事						
	試運転調整費						
	GHP-1,2,3		3.0	台			
	GHP-1-1～4		4.0	台			
	GHP-2-1～5		5.0	台			
	GHP-3-1～4		4.0	台			
	PAC-1		2.0	台			
	計						
	改め計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
	別紙明細　No.3						
M-1	空調設備工事						
ii	空調配管設備工事						
	保温工事	25A	165.0	m			
	天井内・PS内	32A	41.0	m			
	・保温筒	40A	1.0	m			
	・鉄線	50A	8.0	m			
	・ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ						
	屋外露出・多湿箇所						
	・保温筒	25A	13.0	m			
	・鉄線	100A	32.0	m			
	・ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ						
	・ｽﾃﾝﾚｽ鋼板(0.2㎜)						
	計						
	改め計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
	別紙明細　No.4						
M-1	空調設備工事						
ii	空調配管設備工事						
	防火区画貫通処理費	IRC-75CK	26.0	箇所			
	改め計						
	コア抜き						
	機械はつり	125㎜ t=150 100A	6.0	箇所			
	機械はつり	75㎜ t=150　50A	32.0	箇所			
	計						
	改め計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
	別紙明細　No.5						
M-1	空調設備工事						
ii	空調配管設備工事						
	配管架台						
	等辺山形鋼	L-50×50×6	0.2	t			
	穴あけ	(4+2)*1組	144.0	箇所			
	溶接	(0.05×4)×1組	7.2	m			
	ﾀｲｶﾞｰﾍﾞｰｽ	W=400	3.0	箇所			
	ﾀｲｶﾞｰﾍﾞｰｽ	W=600	1.0	箇所			
	ｹﾐｶﾙｱﾝｶｰ　M16		48.0	箇所			
	計						
	改め計						
	天井材　取外し、再取付	不燃積層石膏ﾎﾞｰﾄﾞ張り W=900	227	m2			
	改め計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　　要
	共通仮設費積上げ						
	仮囲い	成形鋼板　H=2.0	35	m			
	ｷｬｽﾀｰｹﾞｰﾄ	H=1.8　W=6.0	1	箇所			
	高所作業車		1	式			
	PCB混入検査費	変圧器等	3	検体			
	ｷｭｰﾋﾟｸﾙ耐圧試験費		1	式			
	計						
	改め計						

可児市建設工事における取扱い書類等一覧表

番号	事業遂行における書類	作成者	提示	届出	提出	協議	メール提出、電子納品するもの	様式の有無	根拠	備考
1	着工届	受注者		○				(共)	共通仕様書１－１－９	
2	現場代理人、主任技術者、監理技術者届	受注者		○				(共)	共通仕様書１－１－４５	
3	下請人届	受注者		○				(共)	工事請負約款７条の２	
4	下請人契約書・契約約款の写し	受注者			○				工事請負約款７条の２、共通仕様書様式２３号の添付書類	監督員が施行プロセスチェックで確認
5	下請人建設業許可・主任技術者資格証の写し	受注者			○				工事請負約款７条の２	監督員が施行プロセスチェックで確認
6	工事カルテ登録内容確認書（着手、変更、竣工）	受注者			○				共通仕様書１－１－６	
7	建設業退職金共済組合掛金収納書	受注者			○				共通仕様書１－１－４４	
8	工程表（当初、変更）	受注者			○				共通仕様書１－１－４	
9	請負代金内訳書	受注者			○			(共)	共通仕様書１－１－４	監督員が提出を要求した場合
10	設計図書の照査	受注者			○			(共)	共通仕様書１－１－３	
11	工事着手前協議	受注者				○		(共)	共通仕様書１－１－９	請負金額１千万円未満は省略可能
12	廃棄物処理委託契約書・許可書の写し	受注者			○				共通仕様書１－１－１９ 廃棄物処理法施行令第六条の三,H16.6.30通知	監督員が施行プロセスチェックで確認
13	施工計画書（当初、変更）	受注者			○			(共)	共通仕様書１－１－５	
14	再生資源利用計画書及び利用促進計画書	受注者			○			(共)	共通仕様書１－１－１９	
15	交通整理員の検定資格書の写し・経歴書	受注者	○					(共)	共通仕様書１－１－３５	監督員が施行プロセスチェックで確認
16	使用材料調書	受注者			○			(共)	共通仕様書１－１－４１	
17	工事測量結果	受注者			○		○	(共)	共通仕様書１－１－４０	設計と相違ない場合は提示
18	施工体制台帳（当初、変更）	受注者			○			(共)	共通仕様書１－１－１１	下請合計　建築4500万円、土木3000万円以上
19	施工体系図（当初、変更）	受注者			○			(共)	共通仕様書１－１－１１	同上
20	工事保険の加入	受注者	○						契約書（特記仕様書）	監督員が施行プロセスチェックで確認
21	承諾・協議	受注者				○		(共)	共通仕様書１－１－２	
22	提出・報告書・通知・届出	受注者		○	○		○	(共)	共通仕様書１－１－２	
23	材料確認書	受注者			○		○	(共)	共通仕様書第２編材料編	
24	段階確認書（施工状況立会）	受注者			○		○	(共)	共通仕様書１－１－２０	
25	工事履行報告書・週間工程表	受注者			○		○	(共)	共通仕様書１－１－２７	
26	マニュフェスト管理(原本)	受注者	○						廃棄物処理法十二条の三、Ｈ１６．６．３０通知共通仕様書１－１－１９	監督員が施行プロセスチェックで確認
27	契約履行期間の延長申請書	受注者			○	○		(共)	共通仕様書１－１－１６	
28	休日･夜間作業届	受注者		○			○	(共)	共通仕様書１－１－３９，４１	
29	安全訓練報告書	受注者					○	(共)	共通仕様書１－１－２９	監督員が施行プロセスチェックで確認

可児市建設工事における取扱い書類等一覧表

番号	事業遂行における書類	作成者	提示	届出	提出	協議	メール提出、電子納品するもの	様式の有無	根拠	備考
30	新規入場者教育	受注者	○						労働安全衛生法59、60条	監督員が施行プロセスチェックで確認
31	安全巡視、KY、TBK	受注者	○						共通仕様書１－１－２９ 労働安全衛生法３０条	監督員が施行プロセスチェックで確認
32	使用機械、車両等の点検整備記録	受注者	○						労働安全衛生規則 １６８、１７０条	監督員が施行プロセスチェックで確認
33	山留め、仮締切等の点検記録	受注者	○						労働安全衛生規則 ３７３条	監督員が施行プロセスチェックで確認
34	足場、支保工の点検記録	受注者	○						労働安全衛生規則 ５６７条	監督員が施行プロセスチェックで確認
35	マニュフェスト伝票の写し(E票)	受注者	○					(共)	共通仕様書１－１－１９	監督員が施行プロセスチェックで確認
36	マニュフェストの集計表	受注者			○					
37	再生資源利用実施書及び利用促進実施書	受注者			○		○	(共)	共通仕様書１－１－１９	
38	下請検査	受注者	○						建設業法２４条の４	監督員が施行プロセスチェックで確認
39	完成届	受注者		○				(共)	共通仕様書１－１－２２	
40	完成写真	受注者			○				建設工事施工管理基準７	
41	工事写真	受注者			○		○		共通仕様書１－１－４１	
42	完成図面	受注者			○		○		電子納品ガイドライン	
43	出来形管理図表	受注者			○			(共)	共通仕様書１－１－２６	
44	品質管理図表	受注者			○			(共)	共通仕様書１－１－２６	
45	工事日誌	受注者			○			(共)	共通仕様書１－１－４１	
46	高度技術・創意工夫・社会性等の報告書	受注者			○					受注者の任意資料とする

(共) …電子文書ライブラリー、共通仕様書内

施工計画書の内容区分

事　項		内　　容	一般工事	小規模な工事注1)	単純工種注2)	単価契約	添付書類
1	工事概要	契約図書に基づき記入する。	○	○	○		
2	計画工程表	バーチャート又はネットワークによる。 曲線式工程表を付加する。	○	○	○		
3	現場組織表	契約図書により必要な管理者（責任者）を定め組織表及び施工体系図を作成する。 責任者（責任者）は夜間の連格先を記入する。	○	○	○	○	
4	安全管理	安全委員会の構成又は安全管理組織表を作成する。 安全活動の方針、安全対策、事故発生時の措置（連絡方法等）及び安全訓練等の実施について記述する。	○	○	○	○	
5	緊急時の体制	大雨、出水、強風等の異常気象時における作業現場の防災管理体制と災害発生時の対策及び作業現場内において事故発生又はそのおそれがある場合の体制と対策等について記述するほか緊急時の連絡系統、連絡方法も系統図で表示する。	○	○	○	○	
6	交通管理	当該工事等に伴う交通対策と交通処理等について記述する。	○	○	○	○	交通整理員の検定資格書の写し・経歴書
7	主要機械	実施工程表にあたって考慮した主要機械の機種、性能、台数等についての一覧表を作成する。	○	－	－	－	
8	主要資材	使用する主要材料の品名、規格、数量と必要に応じ会社名等の一覧表を作成する。	○	○	○		

9	施工方法 （仮設備計画、工事用地等を含む）	主要工種について、工事の安全を考慮して施工順序等を記述する。ただし、一般的な施工方法は省略するが、他工事との関係調整、地下埋設物件の対策、用排水調査、他官公庁との協議、工事公害に対する配慮、地元への周知、苦情に対する措置方法等も必要に応じ記述する。また、仮締切、仮道路、仮橋、仮土留、防護工等主要な施設は記述する。主要な仮設備は必要に応じ計算書を添付する。		○	－	－	－	
10	施工管理	工程管理	工程管理の方法を記述する。	○	－	－	－	
		出来形管理	施工管理基準及び仕様書に基づき当該工事等に必要な測定項目、試験項目を作成する。					
		品質管理	主要なものは試験方法、管理方法、試験場所等も記述する。維持作業は別途考慮する。					
		写真管理	施工管理基準に基づき撮影計画を作成する。					
11	環境計画 （現場作業環境の整備）	環境対策は地域住民及び第三者との連絡、建設工事の公害、規制等の実施事項を記述する。 また、現場作業環境の整備、工事現場のイメージアップ等についても記述する。		○	－	－	－	
12	建設副産物の利用処理計画	再生資源の利用に関する法律に基づき、建設副産物にかかる利用促進及び処理計画に関する事項を記述する。		○	○	○	－	建設廃棄物処理委託契約書・許可書の写し
13	電子納品実施計画	電子納品の作成に関する事項を記述する。		○	○	○	○	
14	その他	設計図書で施工計画書に明記又は記載するよう指示されているもの及び監督職員の指示事項を記述する。		○	－	－	－	

注１）小規模工事とは、1,000万円以下の工事をいう。

注２）単純工種とは、維持補修、標識設置、区画線、防護柵、除草、清掃、塗装、植栽等に類する工事をいう。

可児市立東可児中学校　空調設備設置工事　設計図

図　面　リ　ス　ト					
番号	図面名称	縮　尺	番号	図面名称	縮　尺
Ａ－１	特記仕様書	—	Ｍ－１	機械設備特記仕様書	—
Ｅ－１	電気設備特記仕様書	—	Ｍ－２	ガス配管配置図	1/700
Ｅ－２	受電設備詳細図	—	Ｍ－３	空調設備機器表	—
Ｅ－３	電気設備配置図	1/700	Ｍ－４	空調設備１階平面図	1/250
Ｅ－４	電気設備１階平面図	1/250	Ｍ－５	空調設備２階平面図	1/250
Ｅ－５	電気設備２階平面図	1/250	Ｍ－６	空調設備３階平面図	1/250
Ｅ－６	電気設備３階平面図	1/250	Ｍ－７	付帯工事詳細図	1/100,50,40
			Ｍ－８	付帯工事標準図	1/100,50

平成26年4月

株式会社　三宅設計

特記仕様書

◉ 共通事項

① 工事名称　可児市立東可児中学校空調設備設置工事

② 工事場所　可児市皐ケ丘４丁目７１

③ 建物概要 工事概要
都市計画区域　都市計画区域内　第1種中高層住居専用地域
主要用途　中学校　構造　鉄筋コンクリート3階建て
受変電設備工事　・　幹線動力設備工事　・　電力引込屋外電気設備工事　一式
空調機新設　一式　・　機械基礎　ﾌｪﾝｽ工事　一式

④ 適用基準
1.本工事は、特記事項の他は下記に準拠して施工をする。
本工事に関係しない事項は適用しない。
1）工事請負契約書
2）質疑回答書
3）国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）　平成25年度版
4）国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）　〃
5）国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）　〃
6）国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　公共建築工事標準仕様書（建築工事編）　〃
7）国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）　〃
8）国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）　〃
9）可児市建設工事共通仕様書
2.特記事項の適用優先順位は　1.(●)(又は○)
2.※ただし(●)(又は○)と(※)のある場合は共に適用する。

⑤ 工事実績の作成及び登録
請負者は、可児市建設工事共通仕様書により請負金額500万円以上の工事について工事実績情報サービス（CORINS）入力システムに基づき『工事カルテ』を作成し、監督員の確認を受けた後に、財団法人日本建設情報総合センター（JACIC）にフロッピーディスク又はオンライン登録するとともに、同センター発の『工事カルテ受領書』の写しを監督員に提出する。
監督員への提出期限は次のとおりとする。
◎受注時登録データの提出期限は、契約締結後10日以内とする。
◎完了時登録データの提出期限は、施工完了後10日以内とする。
なお、施工中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更データを提出する。

⑥ 疑義
工事契約前に質疑応答書をもって確認すること。図面と仕様書が相違する場合・明記のない場合及び疑義が生じた場合は監督員の指示により施工のこと。
施工者の独断での施工は厳禁とする。

⑦ 工事変更
本工事図に明記がなくても外観・構造及び技術上、当然必要と認められる工事は請負金額の範囲内に於いて監督員の指示に従い施工すること。
また、施工上の納まりや取合の関係で、機器及び材料の取付位置又は取付工法について止むを得ず行う軽微な変更は、監督員と協議する。
尚、この場合、請負金の増減は行わない。又、本特記仕様書及び設計図書に記載なきものあっても、施工上又は法規上必然となるものについては、請負金の増減を行わず施工するものとする。

⑧ 官公署その他への届出手続等
工事の着手、施工、完成に当たり、関係官公署その他の関係組織への必要な届出手続等を遅滞なく行う。

⑩ 工事の記録
1．電子納品の対象工事とする。
2．対象となる成果品の作成については、完成図・施工図・工事写真・完成写真とする。
3．成果品の提出部数については、電子媒体（ＣＤ－Ｒ）１部とする。
4．受注者は、電子納品に必要なハード及びソフト環境の整備を行うものとする。また、検査時（中間検査、完了検査）に写真情報の閲覧機器を準備するものとする。
5．その他、電子納品に関する詳細な取り扱いについては、監督員と協議の上、決定する。

⑪ 工事写真
工事写真、工程写真は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修『工事写真の撮り方』（建築設備編）に従って、右図に示す黒板及びスケールとともに綿密に撮影し、工事写真帳に整理のうえ、適時監督員に提出し、承認を受けること。
（カラーサービス版　ファイル部数１部）

件名	
名称	
位置	
備考	

黒板スケール表示

⑫ 竣工写真
竣工写真は監督員の指示する改修機器設置箇所全てを撮影する。
（カラーサービス版　ファイル部数２部）

⑬ 電気保安技術者
※　適用する　・適用しない

⑭ 施工条件
①施工時間　時間制限　※有　・無
②部位別の施工順序　順序制限　※有（　）　・無
③工事車両の駐車場所　場所制限　※有（敷地内　）　・無
④資機材置場所　置場所制限　※有（敷地内　）　・無
⑤その他　・（　）

⑮ 現場発生土の処理
◎構外搬出　処分先：可茂陸砂利組合の指定する処分場
◎可児市建設発生土処理基準、岐阜県埋め立て等の既製に関する条例及び岐阜県建設発生土管理基準に従って適切に処分をおこなう。（土砂等採取元証明書等の提出）
根切工事の最中に土壌が汚染されていると思われる場合、監督員と協議をする。

⑯ 発生材の処理等
1．引渡しを要するものは、監督員の指定する場所に整理し、発生物件調書を作成し施設管理者へ引き渡す。
2．引渡しを要しないものは、すべて場外に搬出し、下記建設副産物の項及び関係法令等に従い、適正に処理する。
3．ＰＣＢを使用している機器材料は、引渡しを要する。撤去した機器のメーカー名・型番・製造年月日を記載したリストを作成して監督員へ提出する。

⑰ 建設副産物
1．発生材については「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「資源の有効な利用の促進に関する法律」及び「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（以下「建設リサイクル法」という。）及び「可児市が発注する公共工事から発生する産業廃棄物適正処理について」その他関係法令の規定を遵守し適正に処理する。
2．事前に「可児市建設工事共通仕様書」に定める計画書を監督員に提出する。
作成に当たり、建設リサイクルデータ総合システム「CREDAS」を利用すること。
①「再資源利用計画書」　②「再資源利用促進計画書」
3．工事完了時に「可児市建設工事共通仕様書」に定める実施書及び入力したＣＤを監督員に提出する。
①「再資源利用実施書」　②「再資源利用促進実施書」
4．建設リサイクル法第９条第１項の対象建設工事に該当する工事は、再資源化等が完了したとき、同法第１８条第１項に基づく報告書を監督員に提出する。

⑱ 撤去・更新時のフロン等の取り扱い分別収集
「特定製品にかかわるフロン類の改修及び破壊の実施の確保に関する法律」により、適切に処理する。
・しない　※する

⑲ 環境への配慮
工事に使用する材料はアスベストを含有しないものとする。

20 施工数量調査
調査範囲　・外壁　・屋上防水　・内装　・塗装
調査方法　・打診法　・赤外線法　・反射法

21 調査のための破壊部分の補修方法
補修方法　・（　）

㉒ 現場代理人
本工事期間中は必ず専門技術者を現場代理人として工事監督の任務に当たらせること。
また、次の要件（全てを満たす必要有り）工事については、現場代理人の兼務を認める。
尚、受注により現場代理人が兼務となったほかの工事の監督員に現場代理人兼務届けを提出しなければならない。
1．可児市発注の工事で、工事場所が市内であること
2．市長（工事担当課）が兼務を認めた工事であること。
3．3件までの工事の兼務であること。
4．兼務を行う工事の請負金額の合計が2500万円以下であること。
※適用する　・適用しない

23 技能士

	改修工事標準仕様書 工事種別	改修工事標準仕様書 工事の細分	資格（技能検定における選択作業）	備考
	鉄筋工事	加工及び組立て	１級鉄筋技能士	
	コンクリート工事	型枠	１級型枠施工技能士	〃
		ｺﾝｸﾘｰﾄこて仕上	１級左官技能士	〃
	アスファルト防水工事	ｱｽﾌｧﾙﾄ防水工事作業	１級防水施工技能士	〃

㉔ 施工の検査等
見本施工　・行う　※行わない

25 化学物質の濃度測定
下記の室の揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、監督員に報告すること。
測定する室/測定箇所　（　/　）（　/　）（　/　）（　/　）
測定方法　・パッシブ型採取法　・文部科学省「学校環境衛生の基準」
対象物質　・ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン　ﾊﾟﾗｼﾞｸﾛﾛﾍﾟﾝﾋﾞﾝ
着工前の測定　・行わない　・行う

㉖ 施工計画書
総合施工計画書
工事の総合的な計画をまとめた総合施工計画書を工事の着手に先立ち作成し、監督職員に提出する。
工種別施工計画書
該当する工種別に作成し、監督職員に提出する。

㉗ 火災保険等
保険期間：工事着手から完成後１４日までの期間
保険金額：請負金額以上
本工事において、発注者、請負者及び全下請人を被保険者として、工事着手から工事目的の引渡しまでの期間について、賠償責任保険（保険対象：第三者に与えた損害）及び、建設工事保険等（保険対象：工事目的物及び工事材料等）に加入するものとする。
また、工事着手前に保険証書の写しを提出すること。

㉘ 完成検査
完成期日前に監督員立ち会いのうえ、各設備の外観・性能の検査をおこなう。
完成検査前に各種の検査・試験に合格し、諸官庁署の検査にも合格すること。

㉙ 完成図
完成図の種類は右記とする。　1.全ての設計図　2.施工図　3.その他の監督員の指示するもの
ＣＡＤデータ　・提出しない　(※)提出する（ＪＷＷ，ＰＤＦ）

㉚ 着工時の提出書類
工事着手前に次の図書を作成し監督職員に提出する。
①契約図の２つ折製本　１部　②契約図のＡ３版２つ折製本　２部

㉛ 完成時の提出書類
工事完了前に以下の書類を作成し監督員に提出する。

引渡図書	部数	備考
● 納入機器完成図	2	※1
● 諸届又は申請副本	2	※1
● 官公署の検査済書又は検査合格書	2	※1
● 施工業者及び機器納入者一覧表	2	※1
● 機器保証書	1	
● 試験成績表	2	
● 機器取扱説明書	2	※2
● 緊急連絡先一覧表	2	
● 完成図の２つ折り製本（Ａ２版）	1	
● 完成図の２つ折り製本（Ａ３版）	2	
● 施工図の２つ折り製本	2	
● 工事写真・完成写真	1	
○ その他（　）		

※1　部数は原則２部とするが、必要に応じて監督員の指示に従う
※2　竣工時に発注者に装置の取扱説明を行った後、引渡しを行うこと。

㉜ 提出図書
提出図書・書類は「可児市建設工事における取り扱い書類一覧表」に基づき実施するものとする。

㉝ 施工図等
工事の施工に必要な図書（施工図・機器類承認図等）及び見本は施工前に作成のうえ監督員の承認を受けること。

㉞ 事故報告
工事施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督員に通報するとともに、事故発生報告書を監督員に速やかに提出する。

㉟ 機材製造者
本工事に使用する機材は、すべて新品とし監督員の承諾を得るものとする。
また管材、管継手、亜鉛鉄板、保温材等のＪＩＳ規格・ＪＷＷＡ規格を指定した製品について・各規格認定工場の製品を選定するものとする。

㊱ 施工体制台帳及び施工体系図
建築一式工事で請負金額が3000万円以上の工事を行う場合は施工体制台帳を作成し、施工体系図を現場に表示しなければならない。

㊲ 各種調査への協力
本工事が、公共事業労務費調査、共通費実態調査等の対象工事となった場合は、必要な協力をすること。

㊳ 工事コスト調査の協力
本工事が低入札価格調査制度の調査対象工事となった場合は、工事完成時に可児市が行う調査に協力しなければならない。なお、調査における作業内容等については別途、発注者の指示によること。

㊴ 騒音・振動対策
「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針（建設大臣官房技術審議官通達）」及び関連法規の規定を厳守し施工する。
また、騒音規制法、振動規制法の規制対象となる作業（特定建設作業）については、「低騒音型、低振動型建設機械の指定に関する規定」（建設大臣告示）により指定された建設機械を使用する。

㊵ 仮設工事監督員事務所
事務所　・設ける（　㎡程度）　※設けない
備品　電話　・設ける　※設けない

㊶ 建設現場標識及び建設工事名称板の設置
※設ける
・設けない

㊷ 材料置場その他仮設物の設置場所
※構内（従業員宿舎は除く）　・構外

㊸ 足場その他
枠組み足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」（厚生労働省平成２１年４月）により、設置については同ガイドラインに基づく働きやすい安心感のある足場とし、手すり・中さん及び幅木の機能を有する部材があらかじめ備えられた手すり先行専用足場とするか、または、手すり・中さん及び幅木の機能を有する改善措置機材を用いて手すり先行専用足場と同等の機能を確保するものとする。また、屋根面からの墜落事故防止策として、必要に応じて、JIS A8971（屋根工事用足場及び施工方法）に基づき、建方作業台、渡り廊下、墜落防護柵等を設置する。

㊹ 金属管の塗装箇所
居室・廊下等見えがかり部分の露出配管は原則として塗装する。

㊺ 配線器具
配線器具に使用するプレート類は原則として金属製とする。ただし、防水型等の場合はこの限りでない。

㊻ 電線管
波付合成樹脂管及びポリエチレン被覆銅管は、JIS規格適合品を使用すること。

㊼ 電線、ケーブル
特記なき電線、ケーブルは原則として環境対策品とし、JCS規格（日本電線工業会規格）適合品を使用すること。

㊽ 天吊り機器等
支持母体より吊長さが1.5mを超える場合は揺れ止め支持を行う。
更新機器等の支持材は既設流用（補助金物の使用を含む）としてよい。

○耐震措置

局部振動法による建築設備機器（水槽類を除く）の設計用標準水平震度（Ｋｓ）

設置場所	耐震安全性の分類 ※特定の施設 重要機器	※一般機器	・一般の施設 重要機器	一般機器
上層階、屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5 (2.0)	1.0 (1.5)
中間階	1.5 (1.5)	1.0 (1.5)	1.0 (1.5)	0.6 (1.0)
１階及び地下階	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	0.4 (0.6)

（注）（ ）内の数値は防振指示の機器の場合に適用する。

・重要機器

受変電設備機器、自家発電設備機器、直流電源機器、通信機器、電話交換機器、給水装置、排水装置、重要な空調熱源機器、中央監視制御機器	危険物関係機器、危険物用防災機器 避難用機器、防災機器	火気使用機器、（除、ガス瞬間湯沸器等）第１種圧力容器、高圧ガス機器、油槽類 １０５kl以上の冷凍機、冷却塔 貯湯槽、大型水槽類、特殊ガス容器等

上記の他、上記を機能させるために必要な補器類、施設特性により重要とされるもの及び特に指定するもの。
・一般機器　重要機器以外のもの

○その他

① 注意事項
1．本工事は既設建物に設置するもので、既設の取り合い及び撤去処理等十分調査をおこなうこと。
改修する設備は本施設運営に支障のないように考慮のこと。

2．昭和４７年以前の建築物で、下記の物品はＰＣＢの混入が疑われるため、専門の分析機関に依頼し、その有無を確認する。蛍光灯安定器、コンデンサ、変圧器（絶縁油中の濃度0.5㎎/kg以下のものは対象外。）ポリサルファイド（チオコール）系コーキング

3．省エネルギー法による届け出が必要な場合は受注者が工事着手の21日前までに、中遠建築事務所まで届け出を行うこと。

4．冷媒管は配管接続後、高圧ガス法等に定めるところにより気密試験をおこなうこと。
また、気密試験後は全系統の高真空蒸発脱水処理を行うこと。

備考

株式会社 三宅設計
TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432
１級建築士　三宅晶信　第68278号

承認	設計	設計年月日	NO.
			Ａ－１

工事名　可児市立東可児中部中学校空調設備設置工事　工事設計図
図面名　特記仕様書　scale 1/

電気設備特記仕様書

工事概要

工事名称　可児市立東可児中学校空調設備設置工事
工事場所　可児市皐ケ丘４丁目７１
構造規模　鉄筋コンクリート３階建　学校施設

工事項目

◉ 印又は ◯印は、本工事に摘要するものとする。

⊙ 電力引込設備工事	・ インターホン設備工事	・ 電話交換設備工事
⊙ 受変電設備工事	・ テレビ共聴設備工事	・ 電気時計設備工事
⊙ 幹線、動力設備工事	・ ＩＴＶ設備工事	・ 電気錠　設備工事
・ 電灯、コンセント設備工事	・ 自動火災報知設備工事	・ 非常通報設備工事
・ 照明器具設備工事	・ 避雷針設備工事	・ 光ケーブル設備工事
・ 電話配管設備工事	⊙ 屋外電気設備工事	
・ 放送設備工事	・ 自動閉鎖設備工事	

工事範囲

１．電気引き込み工事負担金
２．電話機器および配線
３．テレビ受信障害補償金
４．受電後、引き渡しまでの基本料金
５．受電後、引き渡しまでの使用電力料金
６．天井埋め込み換気扇とその取付け工事
７．天井埋め込み照明器具の穴明け補強工事
⑧ 天井点検口
⑨ 工事に必要なＲＣ、ＳＲＣ梁スリーブおよび補強
⑩ 設備機器電源端子　接続まで
11．自立型アンテナの基礎

配管配線

一般事項
１．特記なき電線は600Ｖビニール絶縁電線とする。
２．木造用仕切及び二重天井部分はＦケーブル配線とする。
３．コンセント回路は全て2.0㎜×2（PF16）とする。但し接地付回路は３線引きとし１線接地とする。
４．電灯回路は分電盤より第１ボックスまで2,0㎜×2Cとし以降は1.6㎜とする。
５．入線には標準の色分け配線とする。
６．電線相互の接続は、圧着端子を使用する。
７．管の埋込み、又は貫通は監督員の指示に従い建造物の構造及び強度に支障のないように行う。
８．湿度の多い場所に施設する配管は防湿装置を施す。
９．ボックス廻りの配管はボンドをとる。
10．空配管にはビニール被覆鉄線（心線径1.6㎜）を入れる。
11．露出管路の塗装は指定ペンキ塗りとする。
12．天井位置ボックスをコンクリート打込みとする場合はコンクリートボックスを使用すること。
め塗装を施す。
13．コンクリートに打込む位置ボックス等の内面は、打込み後絶縁性錆止め処理とする

１．電力方式

１．高　圧　３φ３Ｗ　6.6ｋＶ
２．動力幹線　３φ３Ｗ　210Ｖ
３．電灯幹線　１φ３Ｗ　210／105Ｖ
４．電灯回路　１φ２Ｗ　200Ｖ・100Ｖ

２．電力引込設備工事

１．電圧、引込方式
・ 低　圧　⊙ 高　圧
・ 架　空　・ 地　中　⊙ 架空及び地中
２．引込柱
⊙ 電力会社より直接引込　・ 本工事にて構内引込柱建柱
３．電力引込負担金
・ 本工事　・ 別　途

３．受変電設備工事

１．構　造
・ 屋内開放型　・ 屋内キュービクル型
・ 屋外閉鎖型　⊙ 屋外キュービクル型
２．コンクリート基礎は　建築（本工事）とする。

４．幹線動力設備工事

１．配線方式
⊙ ＦＥＰ管　・◯ＰＦ管　・ ケーブル
・ 金属管　・ 塩化ビニール管
２．電線ケーブル
⊙ ＩＥ　・◯ＥＥＦ
⊙ ＣＥ　・◯ＣＥＴ　・ ⓒＥＥ
３．動力盤
・ 屋内埋込型　・◯屋外防水型

５．電灯．配線設備工事

１．配管方式
⊙ 金属管　⊙ 硬質ビニール管　・ フロアダクト
⊙ ケーブル　・ 金属線ぴ　⊙ ＰＦ管
２．電線ケーブル
⊙IE　⊙BEF　⊙CE　⊙CET　⊙CEE　⊙CV　⊙EM　⊙CV　（エコケーブル使用とする）
３．分電盤　⊙ 屋内埋込型　⊙屋外露出型
４．配線器具　⊙ 埋込大角形（新金）・ フラッシュプレート（ＳＵＳ）
５．フロアーコンセント　・ 砲金製・ アルミ製

６．照明器具設備工事

器具は設計図書記載の姿図に基き、承認を得た後、製作及び取付け等を行うものとする。
１．ＦＬ－４０Ｗ以上は高力率型とし、点灯方式はラピッドスタート方式とする。
ＦＬ－３０Ｗ以下は低力率型とし、点灯方式はグロースタート方式とする。
２．非常照明　・ 電源内蔵　・ 電源別途
３．ラ　ン　プ　・ 省電力型

７．電話配管設備工事

１．配管路　・ 金属管　・ フロアダクト（　　）ＷＡＹ　・ ＰＦ管
２．端子盤　端子取用木板は18㎜以上とする。
３．接　地　接地は交換機用及び保安器用の一切を施工するものとする。
４．フロアープレート　・ 砲金製　・ アルミ製（水平高低調節付）

８．放送設備工事

１．各系統の放送機器の構成
２．図示なくても増幅器その他機器に接地工事を行う。
３．本　体　・ 一般用　・ 非常放送
４．付属品

９．インターホン設備工事

１．設備系統　・ 親子式　・ 相互式
２．電気錠連動とする

10．テレビ共聴設備工事

１．各端子ＴＶセットにおける電界強度は７０ｄＢ以上とする。
２．アンテナ予定置ならびに近隣の電界強度等を測定し、データを提出する。
又、系統におけるレベルダイヤフラムを提出する。
３．アンテナ　・ 自立型　・ 側壁取付型　・ その他
４．ＣＡＴＶ対応とする。

11．ＩＴＶ設備工事

防犯業務その他管理運用のために設置するＩＴＶ設備とし、テレビカメラ、制御器、受像機の取付け及び配管配線を施工する。

12．自動火災報知設備工事

消防法、同施工令、同施工規準ならびに火災予防条例に従い施工するものとする。
１．・ 受信機　Ｐ型２級　５回線　・ 連動制御機などと複合
２．・ 発信機　Ｐ型２級　露出型
３．・ 感知器　作動確認灯付きとする

13．避雷針設備工事

ＪＩＳＡ－４２１０による。その他は下記による。
接地極銅板のみにて規定の抵抗値が得られない場合は補助接地を行い規定の抵抗値を得るよう施工のこと。
１．・ 接地方式　・ 接地極埋設　・ 建築構造体利用

14．屋外電気設備工事

１．外灯　⊙ 屋外幹線　⊙ 屋外弱電
２．ハンドホール　・ 現場打設　⊙ 市販品　⊙ 耐圧防水蓋　・ 水抜付
３．管　・ ﾄﾗﾌ　・ 可とう性樹脂管　⊙ 塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管　・ ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管

15．自動閉鎖設備

１．・ 連動制御器５回線
２．・ 火報受信機などと複合
３．・ 自動閉鎖装置　・ 防火戸用

16．電話交換器設備

17．電気時計設備

１．時計機器仕様　・ 壁掛型（電池式）
２．時計機器仕様　・ 壁掛型（リモコン式塔時計）

18．電気錠設備

１．インターホン連動型とする。
２．

凡例

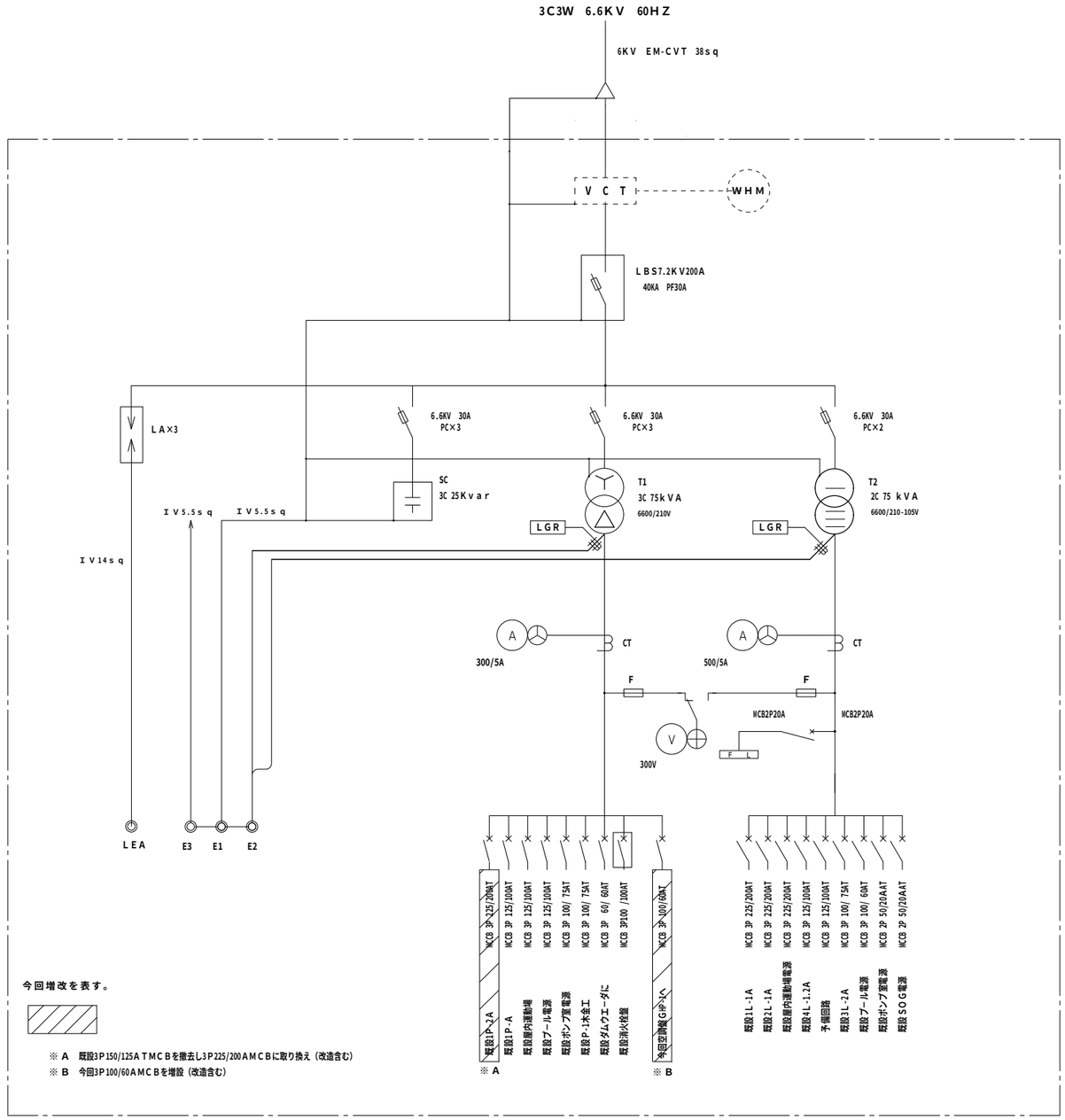
立上がり		開閉器箱	S
配線（天井隠蔽）		電力量計	WH
配線（床隠蔽）		漏電警報器	G
配線（露出）		配線用遮断機	B
配線（地中埋設）		分電盤	
空配管		警報盤	
接地極		避雷針	
ﾎﾞｯｸｽ		バスダクト本体	
受電点、引込口		ジョイントボックス	
蛍光灯、天井灯		フロアダクト	
蛍光灯、ｺｰﾄﾞﾍﾟﾝﾀﾞﾝﾄ		内線電話機	T
白熱灯、壁付		ボタン電話主装置	
階段通路誘導灯		インターホン（親機）	
避難誘導灯		インターホン（子機）	t
ﾀﾝﾌﾟﾗｽｲｯﾁ		テレビアンテナ	
リモコンスイッチ	R	チャイム	
壁付コンセント		ガス漏れ検知器	
電熱器		マンホール、ハンドホール	
換気扇		電動機	M
スイッチ、開閉器			

備考

株式会社 三宅設計
TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432
１級建築士　三宅晶信　第68278号

承認	設計	設計年月日	NO.
			Ｅ－１

工事名　可児市立東可児中学校空調設備設置工事　工事設計図
図面名　電設備特記仕様書　scale 1/

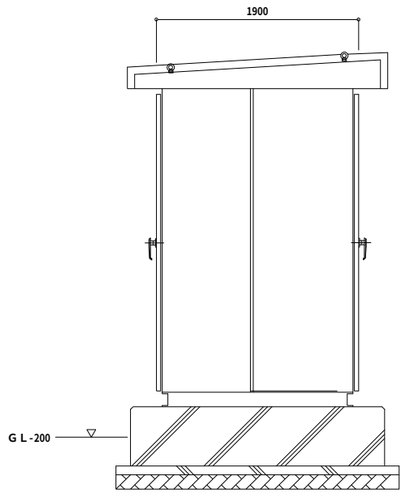


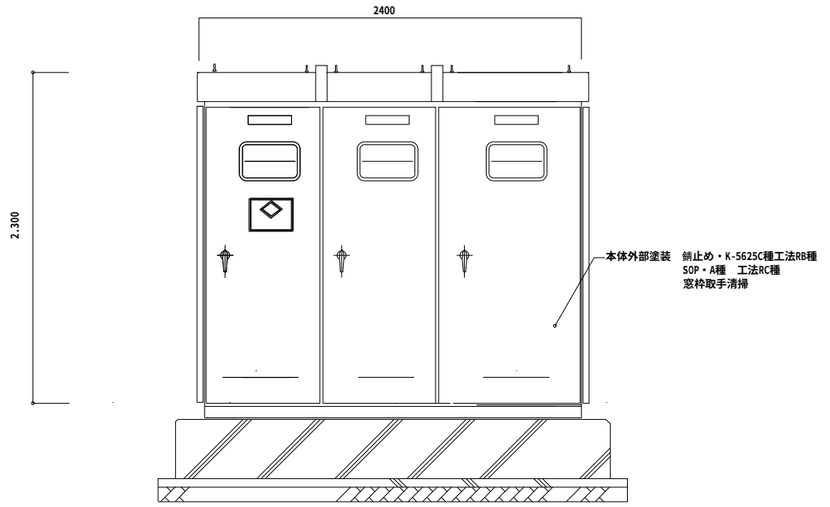
今回増改を表す。

※ A　既設3P150/125ATMCBを撤去し3P225/200AMCBに取り換え（改造含む）

※ B　今回3P100/60AMCBを増設（改造含む）

既設屋外キューピクル式高圧受電設備(屋外)





既設キューピクル受電盤参考図

※　（ PCB混入調査は本工事とする ）

備考	株式会社 三宅設計 TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士 三宅晶信 第68278号	承認	設計	設計年月日	NO. E－2	工事名 東可児中学校空調設備設置	工事設計図
						図面名 屋外高圧キュ-ピクル単結・参考姿図	scale 1/100

A	既設CV38sq-3C 3P3W (HIVE70)	撤去(ケーブルのみ)
	新設EM-CET60sq 3P3W (HIVE70)	入線替え(配管既設流用)
B	既設 CV38sq-3C E14sq 3P3W (HIVE70)	
	既設 CV22sq-3C E14ｓｑ 3P3W (HIVE36)	
C	新設 EM-CET38 E14sq 3P3W (FEP60Φ)	
	新設 EM-CE38sq-3C E14sq 3P3W (FEP60Φ)	
	新設 EM-CET22sq E8sq 3P3W (FEP50Φ)	
D	新設 EM-CET22sq E8sq 3P3W (FEP50Φ)	
E	新設 EM-CET22sq E8sq 3P3W (GP36Φ)	
F	新設 EM-CET22sq E8sq 3P3W (FEP50Φ)	

凡　例

——・・——	新設配線配管
—— - - ——	取り換え配線
– — — –	既設配線

既設キュ-ピクル

既設AOG 7.2KV 200A	撤 去
新設7.2KV 200A SOG LA内蔵	取替え

SOGのLA用避雷機設置場所は既設
キュービクル内　LA設置に接続する。
EM-IE 14sq (HI22)

既設 6KV CV 38sq-3C	撤去（ケ-ブルのみ）
6KV EM-CET 38sq	入線替え(配管既設流用)

新設ハンドホールＨ1-6

新設
空調自立盤 GSA-1
屋外防水（SUS）
基礎工事含む

ELB 3P 50/20AT	EM-CE 5.5sq-4c	GHP-1 空調機 室外機
ELB 3P 50/20T	EM-CE 5.5sq-4c	GHP-2 空調機 室外機
ELB 3P 50/20AT	EM-CE 5.5sq-4c	GHP-3 空調機 室外機
ELB 2P 30/15AT	EM-CE 5.5sq-3c	1階 室内機 1P200V
ELB 2P 30/15AT	EM-CE 5.5sq-3c	2階 室内機 1P200V
ELB 2P 30/15AT	EM-CE 5.5sq-3c	3階 室内機 1P200V

空調盤 GSA-1 IP (SUS) 自立型

ELB 3P 50/30AT	EM-CE 5.5sq-4c	保健室1 空調機 5HP
ELB 3P 50/30AT	EM-CE 5.5sq-4c	2保健室 空調機 5HP

1P-3A 空調手元盤 HP (SUS) 壁付

NCB 3P 225/125AT	CV38ｓｑ-3CE14sq	既設 1P-1A
NCB 3P 100/75AT	EM-CET22sq E8sq	手元盤 1P-3A

B-1 空調分岐盤 HP (SUS) 壁付

手元盤1P-3A
EM-CE5.5sq-4C (GP-28) ×2

既設ケ-ブルと接続(3M)
CV38sq-3C・CV38sq-3C

分岐盤B-1

GHP室外機

金工・木工室棟

普通教室棟　北　舎

管理・特別教室棟　南　舎

昇降口
渡り廊下

搭技場

屋内運動場

プール

プール附棟

通用門

正門

既存ELA

既設H.H

既設引き込み柱

道路境界線　199,490

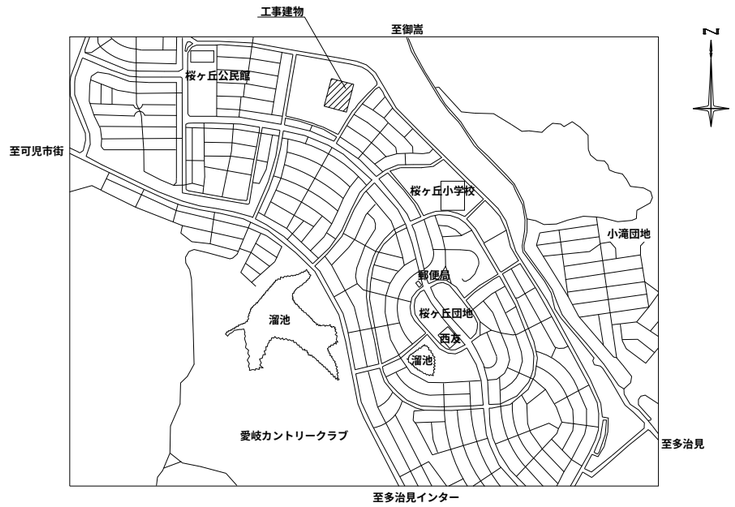
道路境界線　186,220

道路境界線　173,550

道路境界線　152,510

公道 9,000

公道 6,000



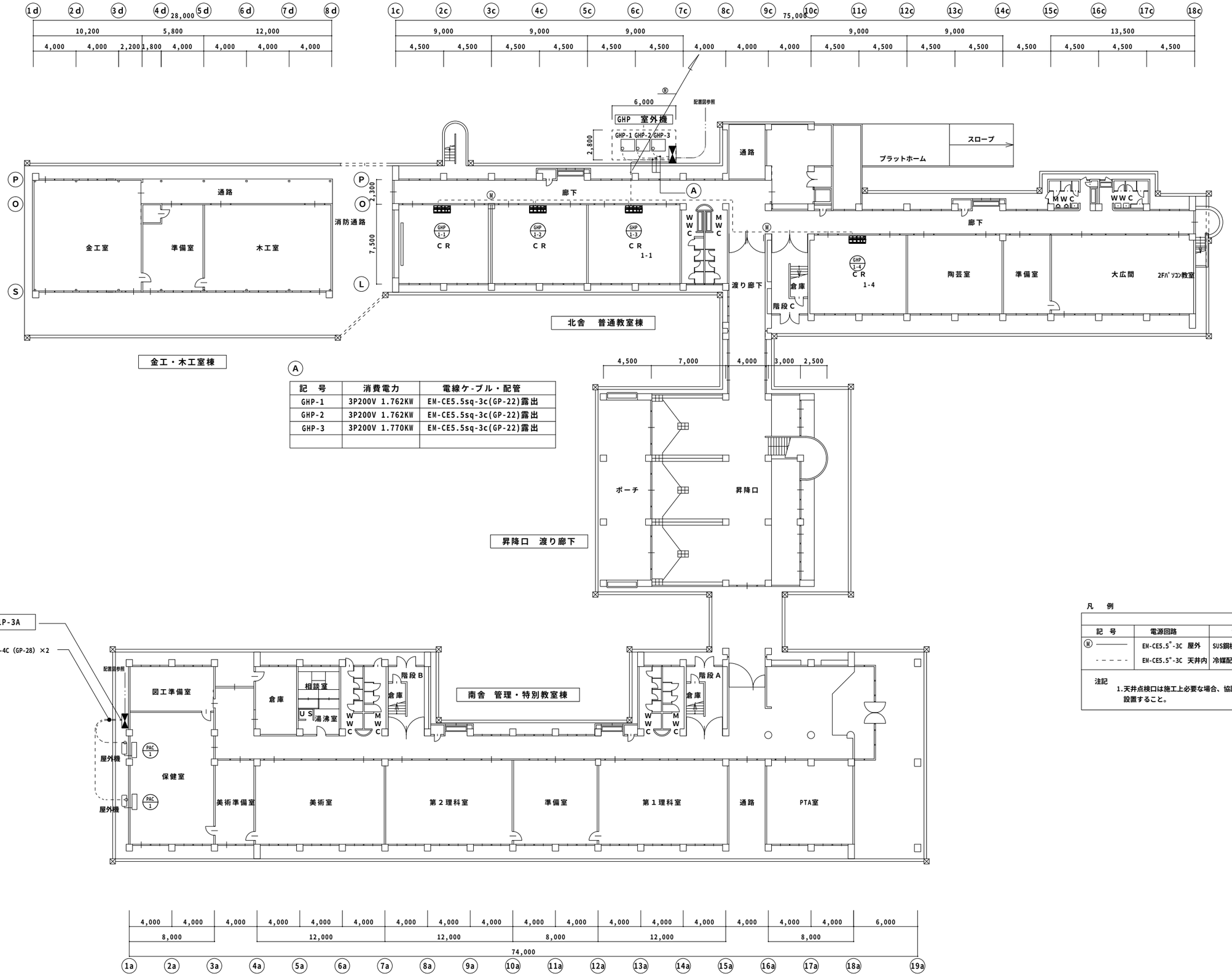
配置図　1/700

付近見取図

備　考　コンクリ-はつりW200・H300・L1000程度(人力はつり)

株式会社 三宅設計
TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432
1級建築士　三宅晶信　第68278号

承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	東可児中学校空調設備設置	工事設計図
			E－3	図面名	配置図　高圧改修・動力設備図	scale 1/250



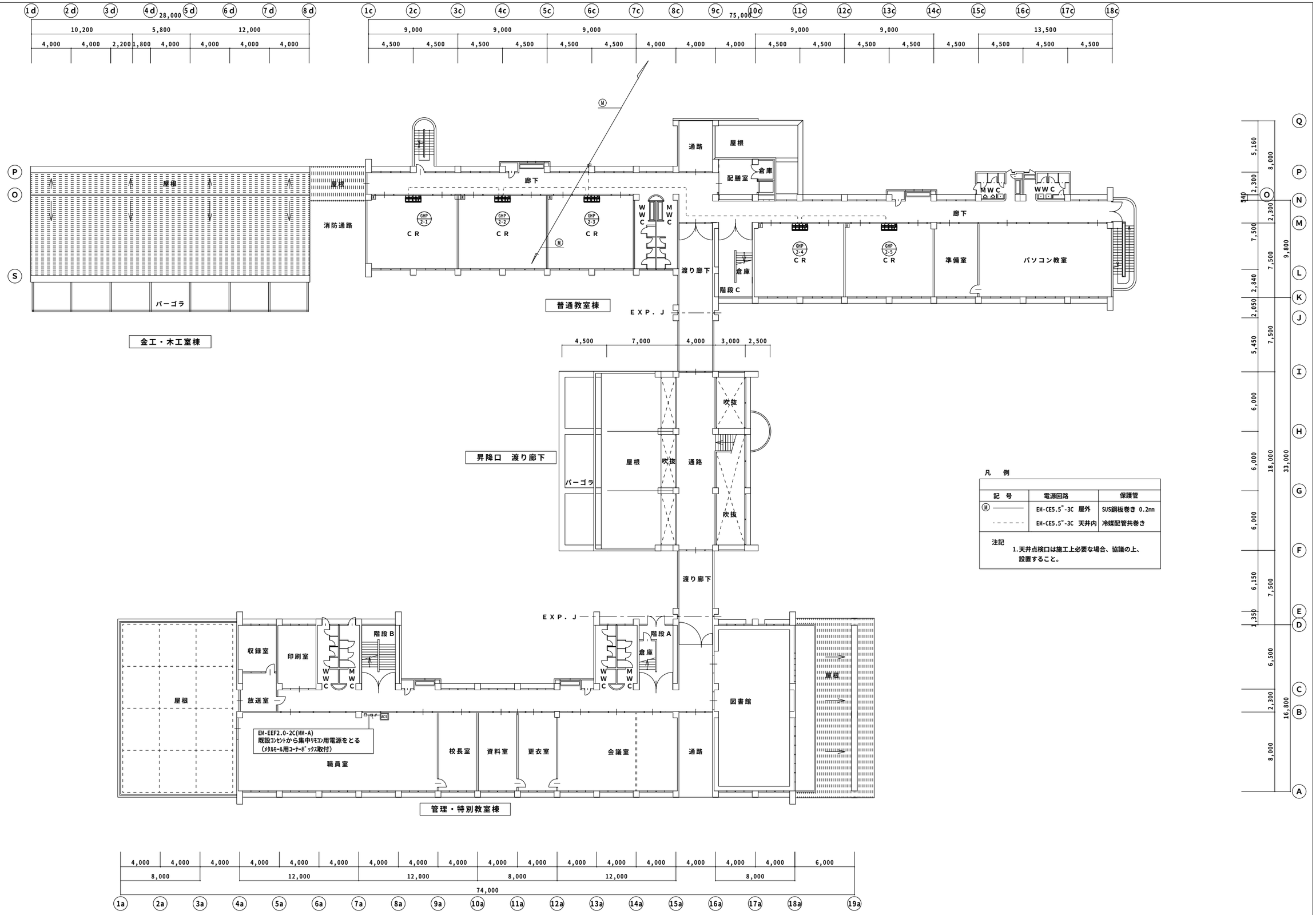
記　号	消費電力	電線ケ-ブル・配管
GHP-1	3P200V 1.762KW	EM-CE5.5sq-3c(GP-22)露出
GHP-2	3P200V 1.762KW	EM-CE5.5sq-3c(GP-22)露出
GHP-3	3P200V 1.770KW	EM-CE5.5sq-3c(GP-22)露出

凡　例

記　号	電源回路	保護管
Ⓜ ———	EM-CE5.5ˢq-3C　屋外	SUS鋼板巻き 0.2mm
- - - - -	EM-CE5.5ˢq-3C　天井内	冷媒配管共巻き

注記
1. 天井点検口は施工上必要な場合、協議の上、設置すること。

備　考	株式会社 三宅設計	承　認	設　計	設計年月日	NO.	工事名	東可児中学校空調設備設置	工事設計図
	TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432　1級建築士 三宅晶信 第68278号				E－4	図面名	電気設備　1階平面図	scale 1/250

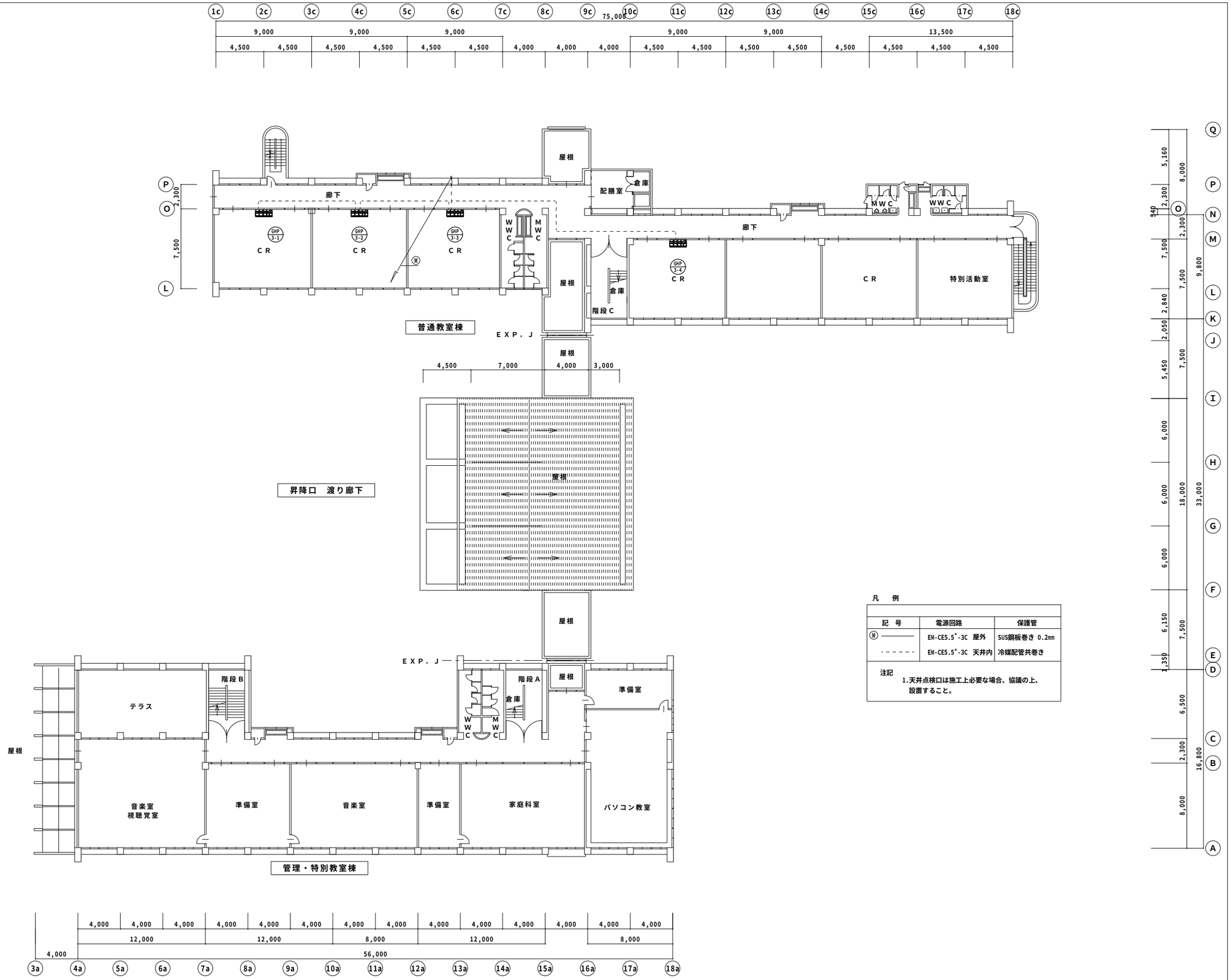


凡　例

記　号	電源回路	保護管
Ⓜ ———	EM-CE5.5°-3C　屋外	SUS鋼板巻き 0.2mm
- - - - -	EM-CE5.5°-3C　天井内	冷媒配管共巻き

注記
1.天井点検口は施工上必要な場合、協議の上、設置すること。

備　考	株式会社 三宅設計	承　認	設　計	設計年月日	NO.	工事名	東可児中学校空調設備設置	工事設計図
	TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432　1級建築士　三宅晶信　第68278号				E－5	図面名	電気設備　2階平面図	scale　1/250



凡　例

記　号	電源回路	保護管
Ⓜ ———	EM-CE5.5°-3C 屋外	SUS鋼板巻き 0.2mm
- - - - - -	EM-CE5.5°-3C 天井内	冷媒配管共巻き

注記
1.天井点検口は施工上必要な場合、協議の上、設置すること。

備　考	株式会社 三宅設計 TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士 三宅晶信 第68278号	承　認	設　計	設計年月日	NO. E－6	工事名 東可児中学校空調設備設置	工事設計図
						図面名 電気設備 3階平面図	scale 1/250

機械設備特記仕様書

◉ 管種

1，配管種類		給水管 直圧部	給水管 タンク以降	屋内排水管	屋外排水管	給湯管	通気管	ガス管	冷媒管	ドレン管	冷温水管	冷却水管	雨水管	消火管
水道用硬質塩化ビニル管	VPW JISK-6742			●										
硬質塩化ビニル管	VP JISK−6741			●						●				
〃	VU JISK−6741													
水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管	Hip JWWA−K118													
ポリブデン管	JIS K6792 JIS K6778													
耐熱性塩化ビニル管	HTVP													
水道用ポリエチレンライニング鋼管	JWWA−K132PA													
〃	〃 (PB)													
〃	〃 (PD)													
耐熱性硬質塩ビライニング鋼管	HTLP							●						
配管用炭素鋼鋼管	(黒) JIS G−3452													
〃	(白) 〃							●						
銅継目無管	L JIS H−3300													
〃	M 〃													
冷媒用銅管（ﾒｰｶｰ標準）														
被覆断熱銅管	JIS H-3300 + JIS A 9511								●					
ポリエチレン管								●						
消火用硬質塩化ビニル外面被覆銅管	WGP−041 (VS)							●						
ヒューム管	JIS A−5303													
ステンレス鋼 鋼管	JIS G−3448													
石綿二層管														
ハンドホール	H−1−6													
横断暗渠	T25													

◉ 配管保温工事

1，配管保温材

	屋内隠ペイ	屋内露出	埋 設	屋外露出	
給 水 管					
排 水 管					
給 湯 管					
消 火 管					
冷 温 水 管					
冷 媒 管		G		H	
蒸 気 管					

B グラスウール保温帯＋鉄線＋アルミ箔＋亀甲金網 屋内隠蔽
C クイック巻 屋内隠蔽
D 配管化粧カバー スリムﾀﾞｸﾄ W140 屋内露出
E グラスウール保温筒＋鉄線＋アルミ箔＋原紙＋綿テープ 屋内露出
F グラスウール保温筒＋鉄線＋ポリエチレンフィルム＋原紙 屋内露出
＋アルミガラスクロス
G グラスウール保温板＋鉄線＋ガラスクロス 屋内隠蔽
H グラスウール保温筒＋鉄線＋ポリエチレンフィルム＋ステンレス板 屋外露出
I 発泡プラスチック保温筒＋鉄線＋ポリエチレンフィルム＋カラー鉄板 屋外露出
J 発泡プラスチック保温筒＋粘着テープ＋ポリエチレンフィルム＋カラー鉄板 屋外露出
K ロックウール保温筒＋鉄線＋アスファルトルーフィング 埋 設
＋アスファルトジュートテープ＋アスファルトプライマー
L グラスウール保温材＋鉄線＋ポリエチレンフィルム＋防水麻布 ピット
＋アスファルトプライマー
＊給水・冷温水・冷媒管についてはグラスウール保温筒を発泡プラスチック保温筒に読みかえることが出来る。又保温厚さについては共通仕様書に依る。
冷媒管 屋外露出 E3・(イ) Ⅳ 屋内露出 A・(イ) Ⅳ とする

□ ダクト保温工事

1，ダクト保温材

	屋内隠ペイ	屋内露出	屋外露出	
外気ダクト				
排気ダクト				
給気ダクト				
火気使用系統ダクト				
外壁から1mの部分（給気）				

A ロックウール保温帯＋アルミテープ 屋内隠蔽
B グラスウール保温帯＋アルミテープ 屋内隠蔽
C 保温フレキダクト 屋内隠蔽
D アルミガラスクロス化粧ロックウール保温帯+アルミガラスクロス粘着テープ 屋内隠蔽
E アルミガラスクロス化粧グラスウール保温帯+アルミガラスクロス粘着テープ 屋内隠蔽
F アルミガラスクロス化粧グラスウール保温帯+アルミガラスクロス粘着テープ 屋内隠蔽
＋亀甲金網
G アルミガラスクロス化粧ロックウール保温帯+アルミガラスクロス粘着テープ 屋内隠蔽
＋亀甲金網
H アルミガラスクロス化粧ロックウール保温板+アルミガラスクロス粘着テープ 屋内隠蔽
I アルミガラスクロス化粧グラスウール保温板+アルミガラスクロス粘着テープ 屋内隠蔽
J ロックウール保温帯＋鉄線＋カラー亜鉛鉄板 屋内露出
K グラスウール保温帯＋鉄線＋カラー亜鉛鉄板 屋内露出
L ロックウール保温板＋カラー亜鉛鉄板 屋内露出
M グラスウール保温板＋カラー亜鉛鉄板 屋内露出
N ロックウール保温板＋アスファルトルーフィング＋鉄線＋ステンレス網板 屋外露出
O グラスウール保温板＋アスファルトルーフィング＋鉄線＋ステンレス網板 屋外露出

◉ 防火区画貫通部

1，貫通部仕様

1．建築基準法施行令第１２９条の２の２,１項七号に該当する防火区画を貫通する管は貫通前後1mを不燃材料で作るか又は建設省告示３１８８号の基準によること。
この部分に用いる被覆材はロックウール保温材等不燃性のものを用いる。
② 冷媒配管の防火区画の貫通部は、建築基準法令に適合する工法又は（財）日本建築センターの冷媒配管防火区画貫通部措置工法（ＢＣＪ評定済工法）による。
③ 耐火テープ使用

□ 別途工事

○ 契約以降の法規改正及び地方自治体指導による変更事項

◉ 一般事項

1．機器仕様及び特記　電気式空冷ヒートポンプエアコン使用冷媒：Ｒ４１０Ａ
電気式空冷ヒートポンプエアコン省エネ性：ＡＰＦ５．３以上
電気式空冷ヒートポンプエアコン：その他については機器表参照
冷媒配管：被覆銅管とし、ガス管保温厚ｔ＝２０液管保温厚ｔ＝１０以上とする

2．点検口　点検口取付工事 アルミ450*450 天井補修共
天井ボード部分張り替え

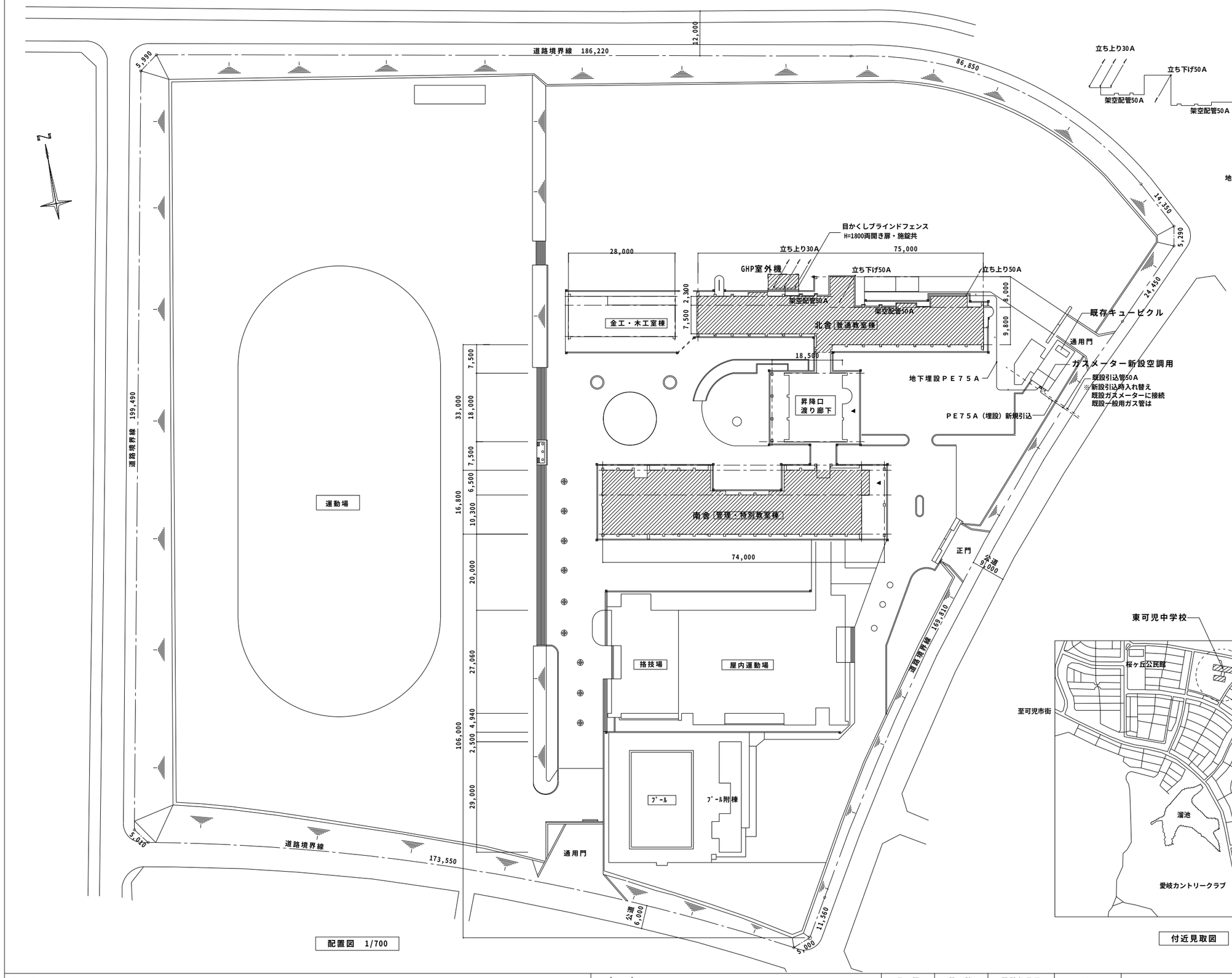
◉ 凡例

名 称	記 号	名 称	記 号
上水給水管	——-——	温度調節弁（自立式）	
雑用水給水管	—— -- ——	電動弁（二方弁）	
給湯送り管	——I——	電磁弁（二方弁）	
給湯返り管	——II——	自動空気抜弁	
膨張管	——E——	蒸気トラップ	
雑排水管	———	圧力計	
汚水排水管	———	連成圧力計	
雨水排水管	——RD——	温度計	
通気管	– – – – –	ストレーナー	
消火栓管	——X——	油ストレーナー	
連結送水管	——XS——	量水器	
低圧ガス管	——G——	水・湯・混合栓	
低圧蒸気送り管	——S——	洗浄弁	
低圧蒸気返り管	——SR——	ボールタップ	
油送り管	——O——	シャワー（水・湯・混合栓）	
油返り管	——OR——	散水栓	
油タンク通気管	– – OV – –	水栓柱	
冷水送り管	——C——	床上掃除口	
冷水返り管	——CR——	床下掃除口	
冷却水送り管	——CD——	排水金具	
冷却水返り管	——CDR——	排水目皿	
温水送り管	——H——	共栓付排水金物	
温水返り管	——HR——	トラップ桝	
冷温水送り管	——CH——	ビニル桝	
冷温水返り管	——CHR——	雑排水桝	
冷媒液管	——RL——	公設桝	
冷媒ガス管	——RG——	グリース阻集器	
ドレン管	——D——	オイル阻集器	
圧縮空気配管	——A——	屋内消火栓（1号,2号）	
伸縮継手（単式）		屋外消火栓	
防振継手		放水口	
フレキシブル継手		送水口	
Uトラップ	——U——	換気扇	
埋設弁		空調換気扇	
バルブ・コック			
逆止弁			
安全弁・逃し弁			
減圧弁			

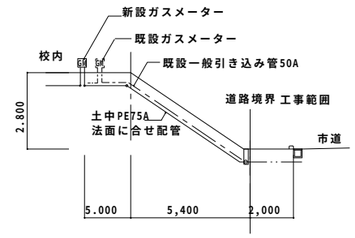
備 考

株式会社 三宅設計
TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432
1級建築士 三宅晶信 第68278号

承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	可児市立東可児中学校空調設備設置工事	工事設計図
			M－1	図面名	機械設備特記仕様書	scale 1/ 1/

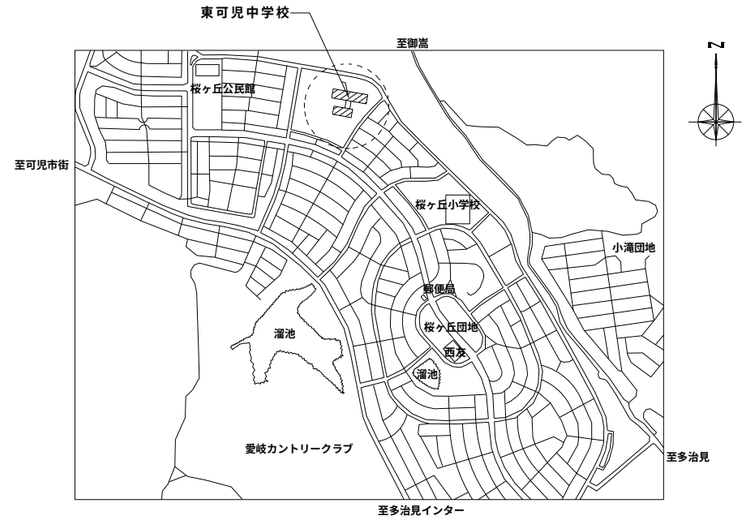


ガス配管図　1/700



道路引込詳細図　1/200

配置図　1/700



付近見取図

備　考	株式会社 三宅設計 TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432　1級建築士　三宅晶信　第68278号	承　認	設　計	設計年月日	NO. M－2	工事名　東可児中学校空調設備設置　工事設計図 図面名　ガス配管平面図・断面図　付近見取り図　scale 1/700 1/200

機 器 表

記 号	名 称	仕 様	電気特性 相	電気特性 電圧	電気特性 動力	台数	設置場所
ＰＡＣ－１	カスタムエアコン 天井吊形タイプ 3.0HP	型 式 内 AIC-AP807H-1同等品 235*1270*690	3φ	200V		2	１Ｆ保健室
		外 ROA-AP805HS同等品 550*780*290				2	
		冷房能力 7.1KW 暖房能力 8.0KW					
		圧 縮 機 1.4KW					
		送 風 機 内0.096KW 外0.600KW					
		付 属 品 ﾘﾓｺﾝ RBC-AMS52同等品 鍵付ﾘﾓｺﾝﾎﾞｯｸｽ				2	
		ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟ TCB-DP31C同等品				2	
		L字配管ｷｯﾄ TCB-KP23C同等品				2	
		備 考 省エネ性：APF5.3以上 使用冷媒：R410A ﾀｲｶﾞｰﾍﾞｰｽL600・防護パネル・転倒防止金具					

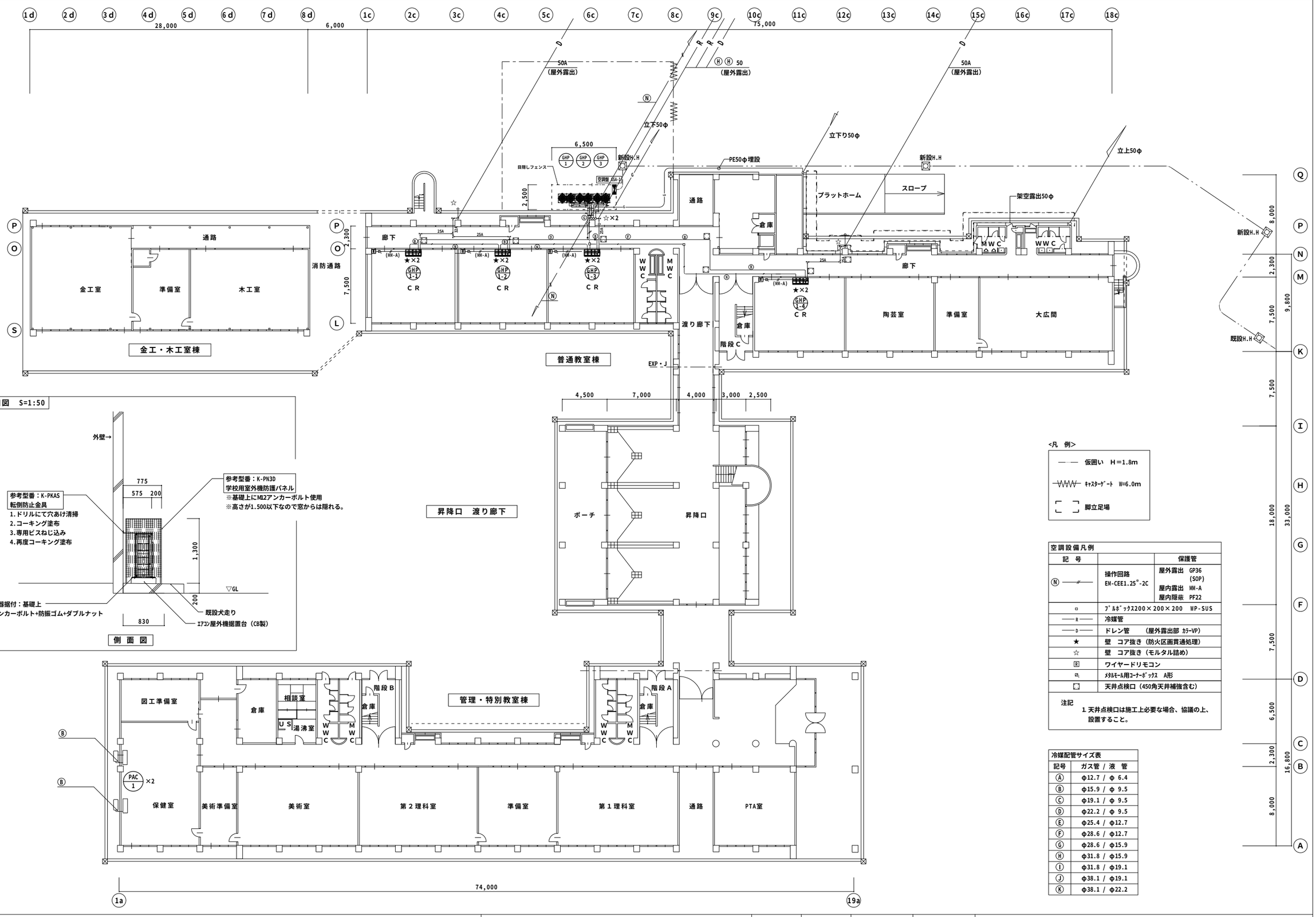
記 号	名 称	仕 様	電気特性 相	電気特性 電圧	電気特性 動力	台数	設置場所
ＧＨＰ－１	ガスヒートポンプエアコン (R410A・20馬力ﾊｲﾊﾟﾜｰﾏﾙﾁ形)	室 外 機 ＡＨＧＰ５６０Ｅ２ＮＤＧ同等品	3φ	200V	冷房時 0.028KW	1	屋外 室外機置場
		冷房能力 56.0KW 暖房能力 63.0KW			暖房時 0.035KW		
		ガス消費量（13A）冷房：43.3KW 暖房：45.1KW					
		冷 媒 管 ガス管 φ28.6 液管 φ15.9					
		本体付属品一式共					
ＧＨＰ－１－１ ＧＨＰ－１－２ ＧＨＰ－１－３ ＧＨＰ－１－４	ガスヒートポンプエアコン (天井吊形)	室 内 機 ＡＸＨＰ１４０ＭＡ同等品	1φ	200V	冷房時 0.253KW	1	１階 ＣＲ×４
		冷房能力 14.0KW 暖房能力 16.0KW			暖房時 0.253KW	1	
		送 風 機 風量 20.0-26.0-34.0 m³/min				1	
		冷 媒 管 ガス管 φ15.9 液管 φ9.5				1	
		標準リモコン、鍵付リモコンボックス					
		ドレンアップキット、付属品一式共					
ＧＨＰ－２	ガスヒートポンプエアコン (R410A・25馬力ﾊｲﾊﾟﾜｰﾏﾙﾁ形)	室 外 機 ＡＨＧＰ７１０Ｅ２ＮＤＧ同等品	3φ	200V	冷房時 0.028KW	1	屋外 室外機置場
		冷房能力 71.0KW 暖房能力 80.0KW			暖房時 0.035KW		
		ガス消費量（13A）冷房：62.4KW 暖房：59.7KW					
		冷 媒 管 ガス管 φ31.8 液管 φ15.9					
		本体付属品一式共					
ＧＨＰ－２－１ ＧＨＰ－２－２ ＧＨＰ－２－３ ＧＨＰ－２－４ ＧＨＰ－２－５	ガスヒートポンプエアコン (天井吊形)	室 内 機 ＡＸＨＰ１４０ＭＡ同等品	1φ	200V	冷房時 0.253KW	1	２階 ＣＲ×５
		冷房能力 14.0KW 暖房能力 16.0KW			暖房時 0.253KW	1	
		送 風 機 風量 20.0-26.0-34.0 m³/min				1	
		冷 媒 管 ガス管 φ15.9 液管 φ9.5				1	
		標準リモコン、鍵付リモコンボックス				1	
		ドレンアップキット、付属品一式共					
ＧＨＰ－３	ガスヒートポンプエアコン (R410A・25馬力ﾊｲﾊﾟﾜｰﾏﾙﾁ形)	室 外 機 ＡＨＧＰ７１０Ｅ２ＮＤＧ同等品	3φ	200V	冷房時 0.028KW	1	屋外 室外機置場
		冷房能力 71.0KW 暖房能力 80.0KW			暖房時 0.035KW		
		ガス消費量（13A）冷房：62.4KW 暖房：59.7KW					
		冷 媒 管 ガス管 φ31.8 液管 φ15.9					
		本体付属品一式共					
ＧＨＰ－３－１ ＧＨＰ－３－２ ＧＨＰ－３－３ ＧＨＰ－３－４	ガスヒートポンプエアコン (天井吊形)	室 内 機 ＡＸＨＰ１６０ＭＡ同等品	1φ	200V	冷房時 0.343KW	1	３階 ＣＲ×４
		冷房能力 16.0KW 暖房能力 18.0KW			暖房時 0.343KW	1	
		送 風 機 風量 20.0-27.0-36.0 m³/min				1	
		冷 媒 管 ガス管 φ15.9 液管 φ9.5				1	
		標準リモコン、鍵付リモコンボックス、付属品一式共					
ＡＣＳ	集中管理用リモコン	型 式 ＡＤＣＳ３０２Ｃ１・同等品	AC100～200V			1	２階 職員室
		液晶タッチパネル式					
		個別/一括 運転・停止・温度・設定可能					
		最大６４グループ					
	遠隔監視アダプター （室外機内蔵タイプ）	型 式 ＡＧＳＣ－ＡＤ１同等品				2	屋外 室外機置場

注記 冷房能力は、JISB8627条件 （室温27℃ DB・19℃ WB，外気温35℃ DB）よる配管相当長５m、高低差０m時での値とする。
暖房能力は、JISB8627条件 （室温20℃ DB，外気温 7℃ DB・ 6℃ WB）よる配管相当長５m、高低差０m時での値とする。

備 考

株式会社 三宅設計
TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432
１級建築士 三 宅 晶 信 第68278号

承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	東可児中学校空調設備設置	工事設計図
			Ｍ－３	図面名	空調設備 機器表	scale －



室外機廻り詳細図 S=1:50

側 面 図

空調設備凡例

記 号		保護管
Ⓝ	操作回路 EM-CEE1.25°-2C	屋外露出 GP36 (SOP) 屋内露出 MM-A 屋内隠蔽 PF22
□	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ200×200×200 WP-SUS	
R	冷媒管	
D	ドレン管 （屋外露出部 ｶﾗｰVP）	
★	壁 コア抜き（防火区画貫通処理）	
☆	壁 コア抜き（モルタル詰め）	
R	ワイヤードリモコン	
	ﾒﾀﾙﾓｰﾙ用ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ A形	
	天井点検口（450角天井補強含む）	

注記
１天井点検口は施工上必要な場合、協議の上、設置すること。

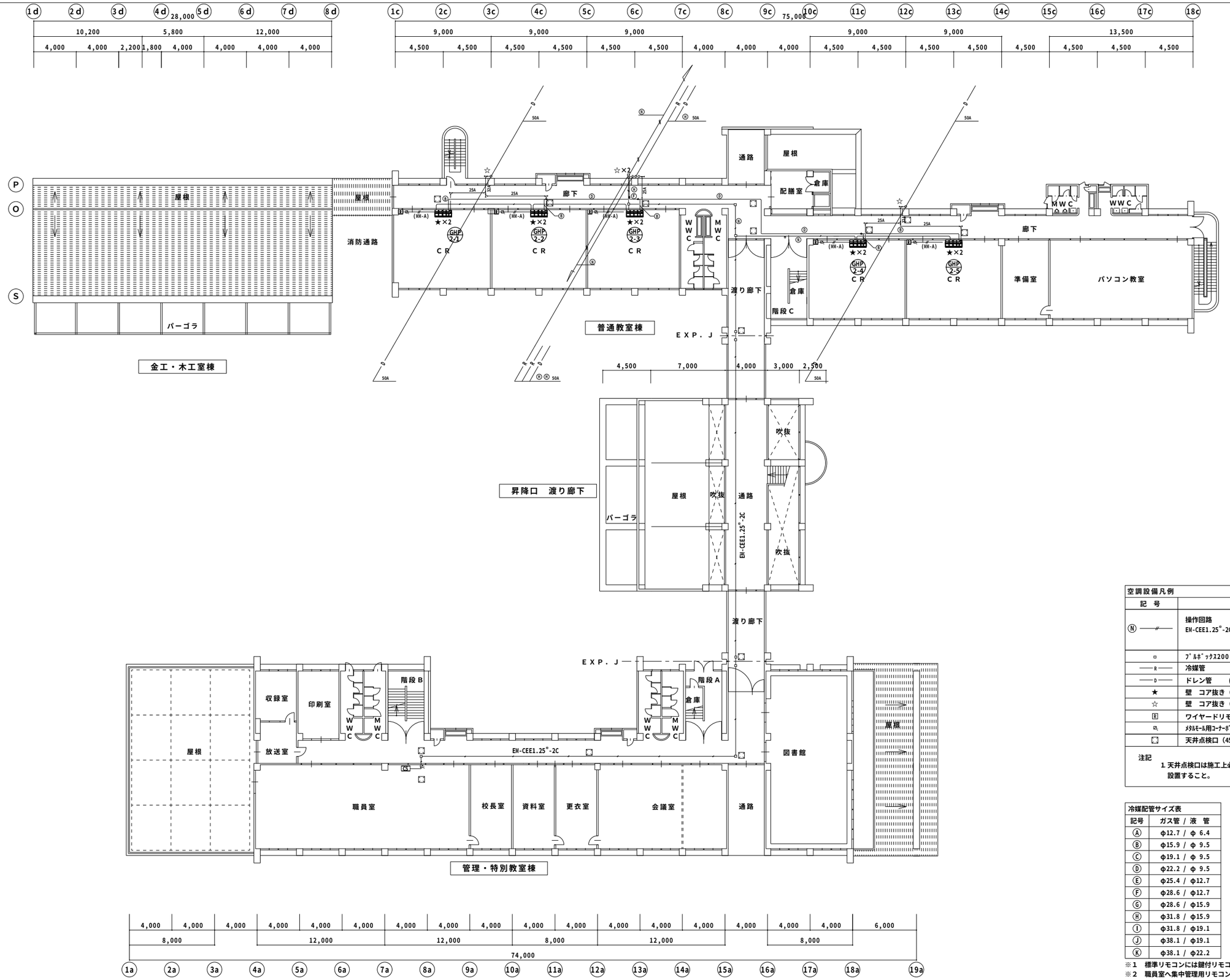
冷媒配管サイズ表

記号	ガス管 / 液 管
Ⓐ	φ12.7 / φ 6.4
Ⓑ	φ15.9 / φ 9.5
Ⓒ	φ19.1 / φ 9.5
Ⓓ	φ22.2 / φ 9.5
Ⓔ	φ25.4 / φ12.7
Ⓕ	φ28.6 / φ12.7
Ⓖ	φ28.6 / φ15.9
Ⓗ	φ31.8 / φ15.9
Ⓘ	φ31.8 / φ19.1
Ⓙ	φ38.1 / φ19.1
Ⓚ	φ38.1 / φ22.2

備 考

株式会社 三宅設計
TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432
１級建築士 三宅晶信 第68278号

承 認	設 計	設計年月日	NO.	工事名	東可児中学校空調設備設置	工事設計図
			M－4	図面名	空調設備 １階平面図	scale 1/250



空調設備凡例		
記　号		保護管
Ⓝ ——//	操作回路 EM-CEE1.25°-2C	屋外露出 GP36 (SOP) 屋内露出 MM-A 屋内隠蔽 PF22
□	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ200×200×200 WP-SUS	
——R——	冷媒管	
——D——	ドレン管　（屋外露出部 ｶﾗｰVP）	
★	壁　コア抜き（防火区画貫通処理）	
☆	壁　コア抜き（モルタル詰め）	
Ⓡ	ワイヤードリモコン	
⊡	ﾒﾀﾙﾓｰﾙ用ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ　A形	
⊠	天井点検口（450角天井補強含む）	

注記
1. 天井点検口は施工上必要な場合、協議の上、設置すること。

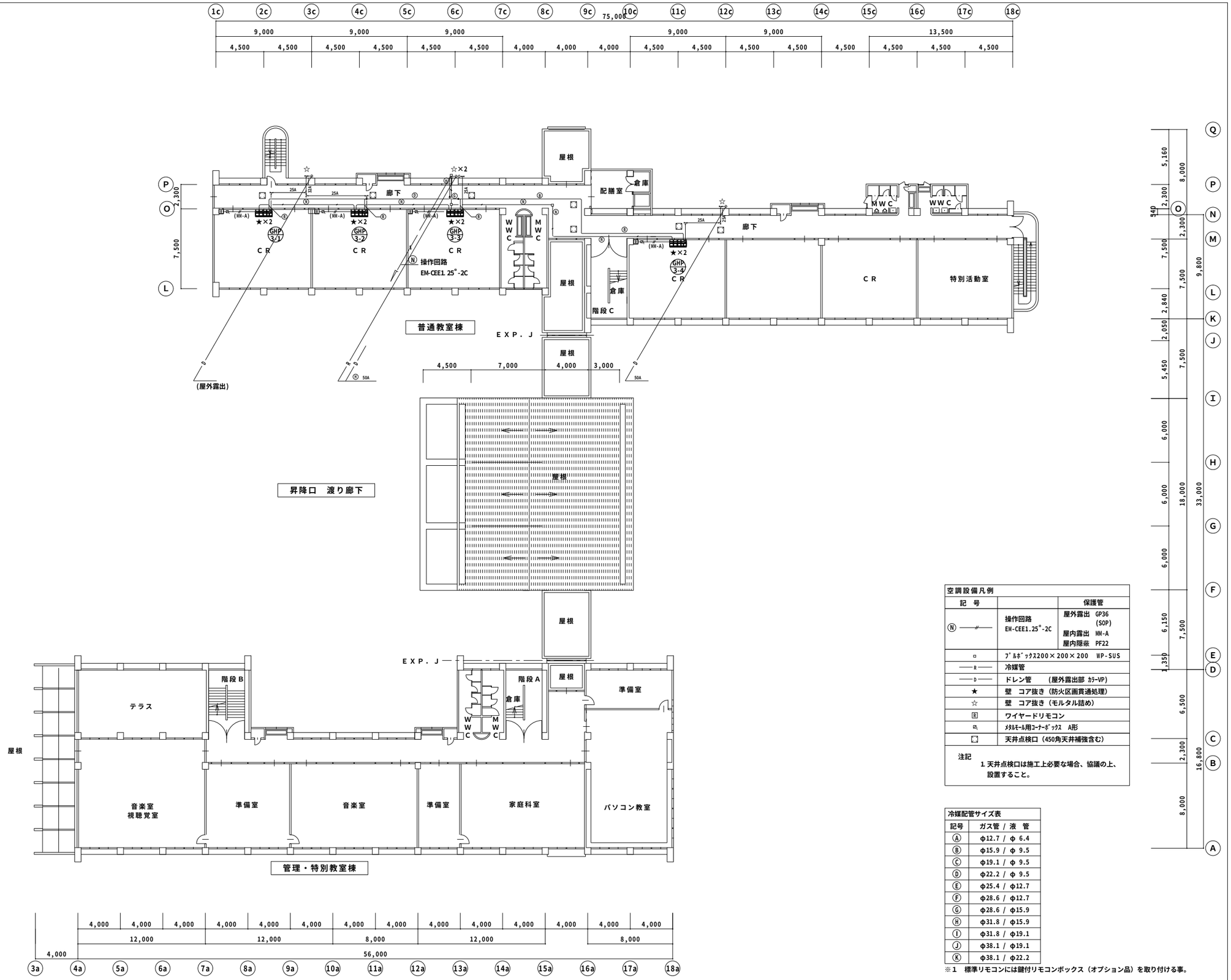
冷媒配管サイズ表	
記号	ガス管 / 液　管
Ⓐ	φ12.7 / φ 6.4
Ⓑ	φ15.9 / φ 9.5
Ⓒ	φ19.1 / φ 9.5
Ⓓ	φ22.2 / φ 9.5
Ⓔ	φ25.4 / φ12.7
Ⓕ	φ28.6 / φ12.7
Ⓖ	φ28.6 / φ15.9
Ⓗ	φ31.8 / φ15.9
Ⓘ	φ31.8 / φ19.1
Ⓙ	φ38.1 / φ19.1
Ⓚ	φ38.1 / φ22.2

※1　標準リモコンには鍵付リモコンボックス（オプション品）を取り付ける事。
※2　職員室へ集中管理用リモコンを設置（ＡＣＳコントローラｘ１台）

備　考

株式会社 三宅設計
TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432
1級建築士　三宅晶信　第68278号

承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	東可児中学校空調設備設置	工事設計図
			M－5	図面名	空調設備　２階平面図	scale 1/250



空調設備凡例		
記　号		保護管
Ⓝ ——〃——	操作回路 EM-CEE1.25°-2C	屋外露出　GP36 (SOP) 屋内露出　MM-A 屋内隠蔽　PF22
▫	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ200×200×200　WP-SUS	
——R——	冷媒管	
——D——	ドレン管　（屋外露出部 ｶﾗｰVP）	
★	壁　コア抜き（防火区画貫通処理）	
☆	壁　コア抜き（モルタル詰め）	
R	ワイヤードリモコン	
⌀	ﾒﾀﾙﾓｰﾙ用ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ　A形	
⊡	天井点検口（450角天井補強含む）	

注記
1 天井点検口は施工上必要な場合、協議の上、設置すること。

冷媒配管サイズ表	
記号	ガス管 / 液　管
Ⓐ	φ12.7 / φ 6.4
Ⓑ	φ15.9 / φ 9.5
Ⓒ	φ19.1 / φ 9.5
Ⓓ	φ22.2 / φ 9.5
Ⓔ	φ25.4 / φ12.7
Ⓕ	φ28.6 / φ12.7
Ⓖ	φ28.6 / φ15.9
Ⓗ	φ31.8 / φ15.9
Ⓘ	φ31.8 / φ19.1
Ⓙ	φ38.1 / φ19.1
Ⓚ	φ38.1 / φ22.2

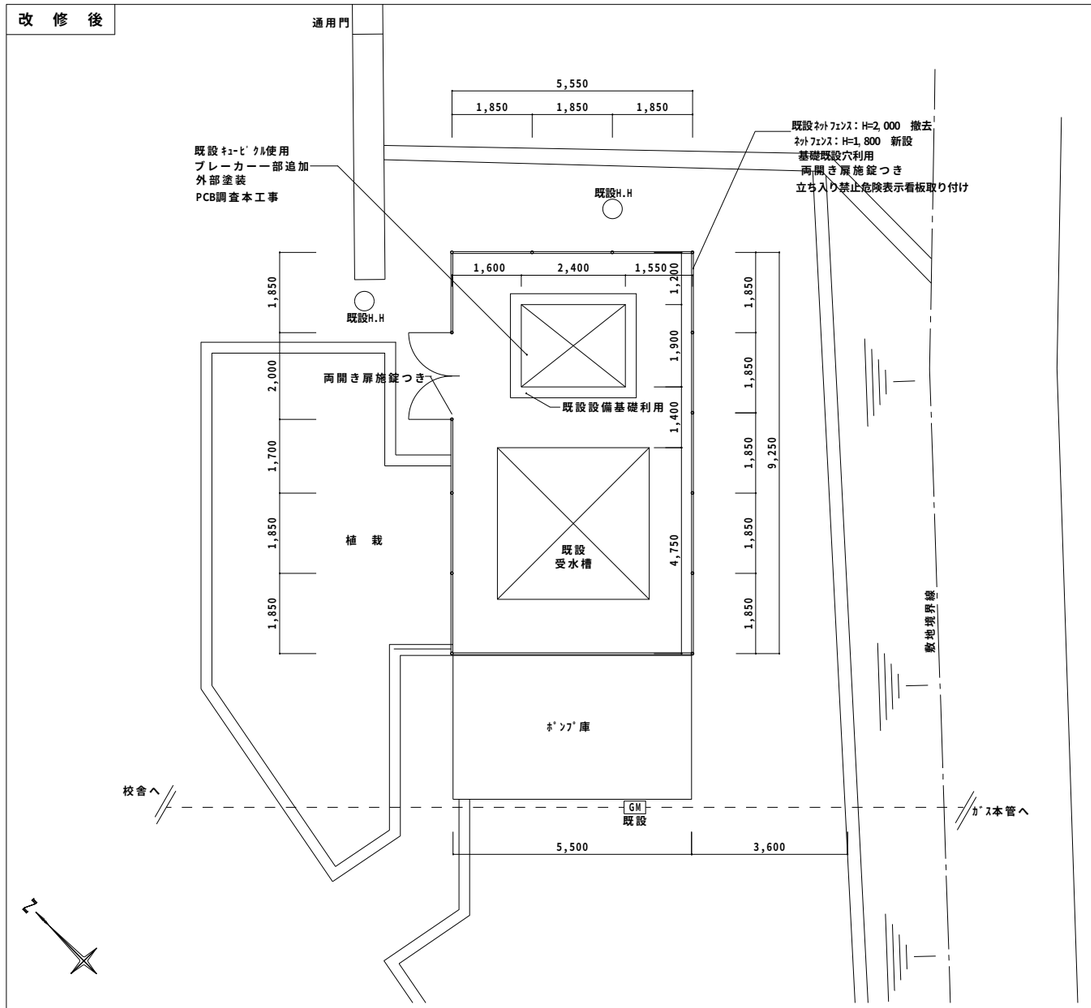
※1　標準リモコンには鍵付リモコンボックス（オプション品）を取り付ける事。

備　考

株式会社 三宅設計
TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432
1級建築士　三宅晶信　第68278号

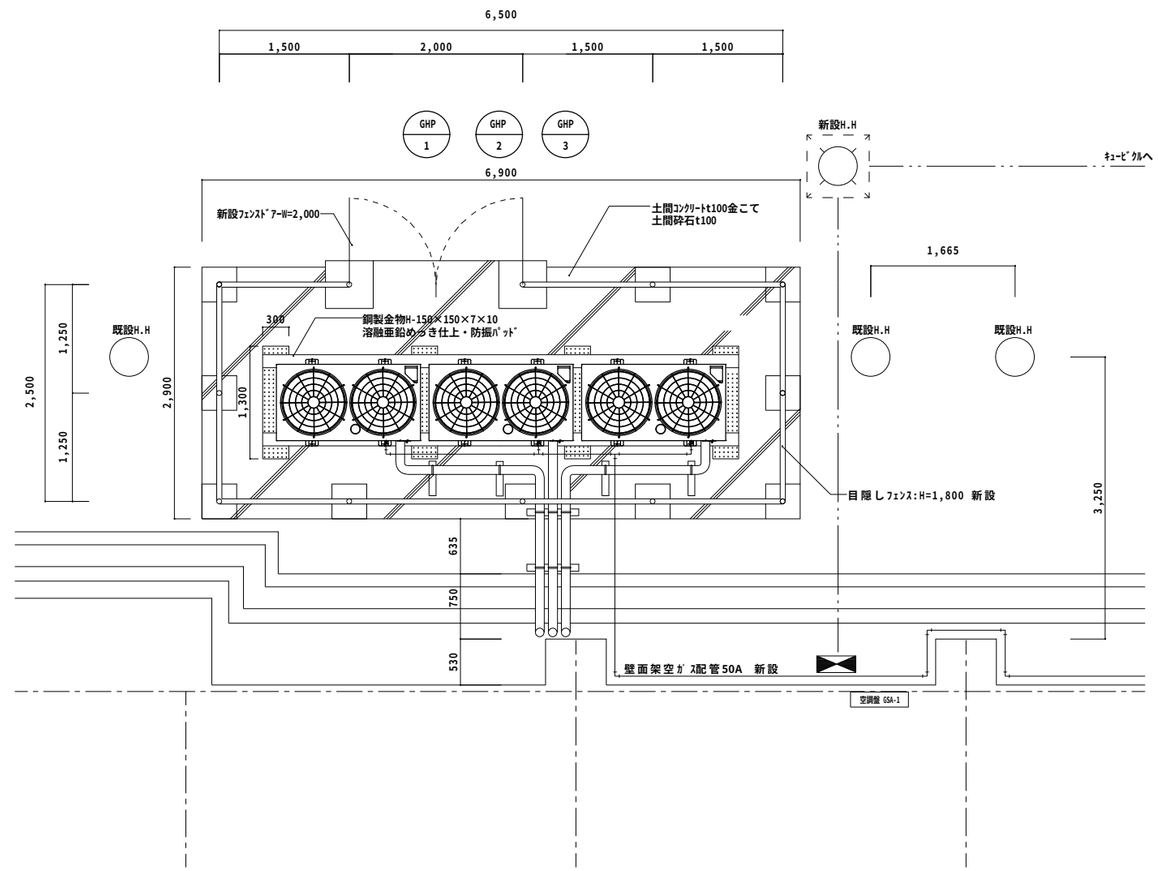
承　認	設　計	設計年月日	NO.	工事名	東可児中学校空調設備設置	工事設計図
			M－6	図面名	空調設備　3階平面図	scale 1/250

改　修　後



ｷｭｰﾋﾞｸﾙ平面図　1/100

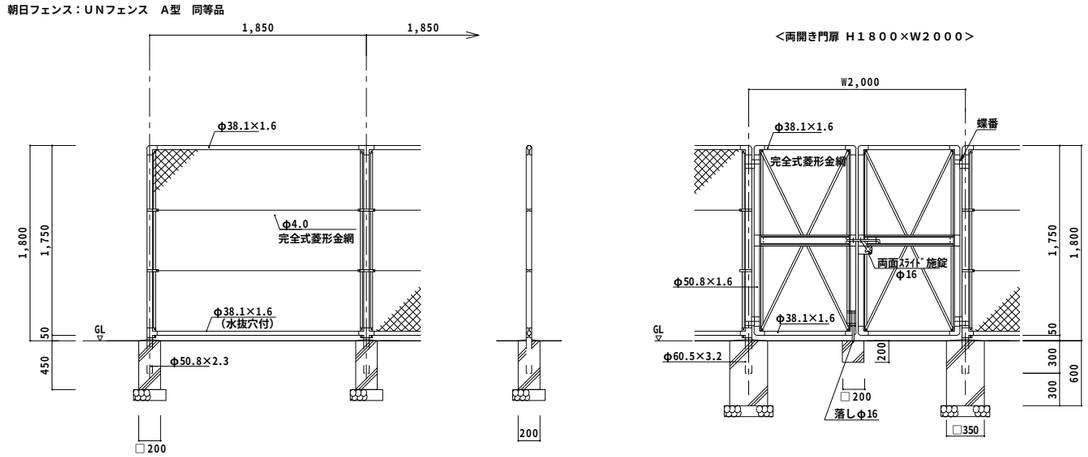
改　修　後



屋外機置場平面図　1/50

ﾈｯﾄﾌｪﾝｽ詳細図　1/40

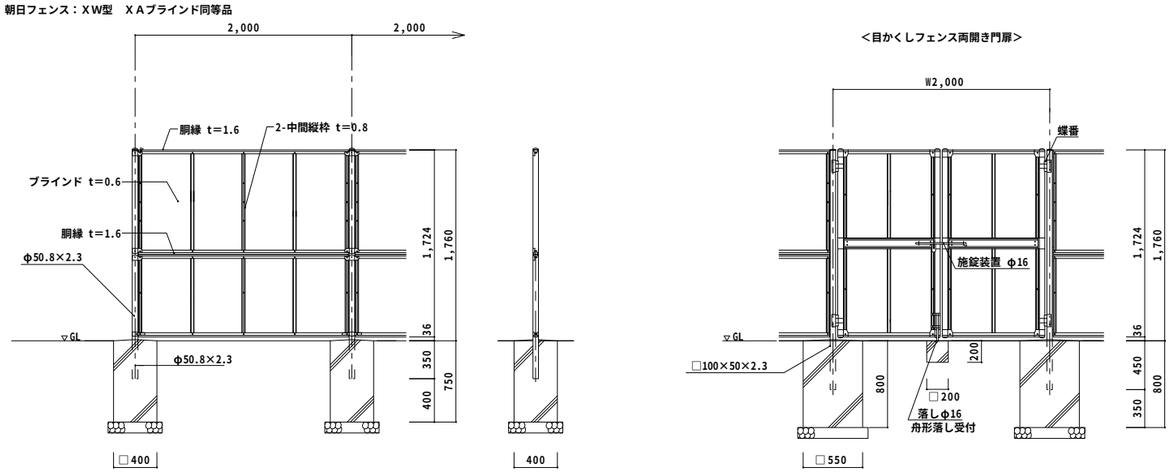
朝日フェンス：UNフェンス　A型　同等品



目隠しﾌｪﾝｽ詳細図　1/40

カラー：ブラウン

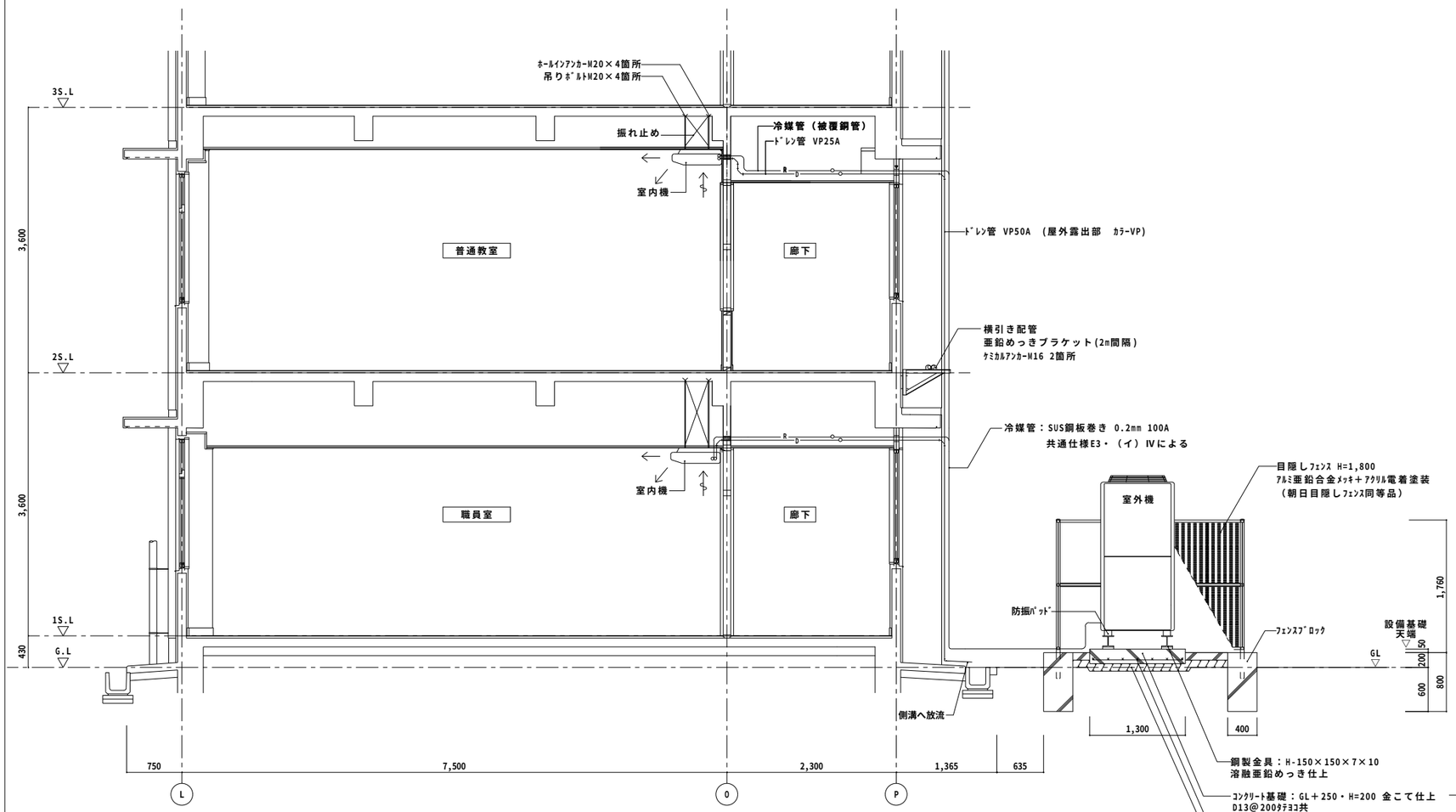
朝日フェンス：XW型　XAブラインド同等品

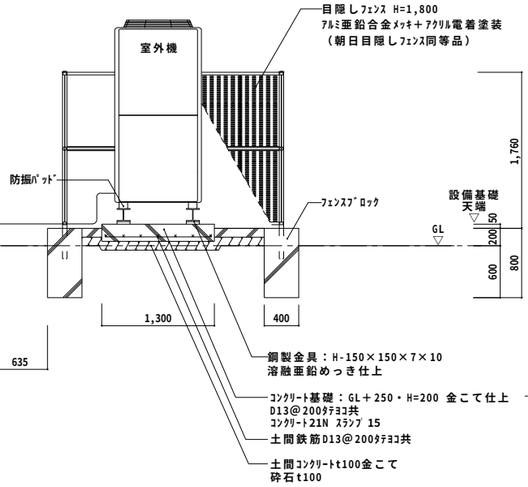


備　考

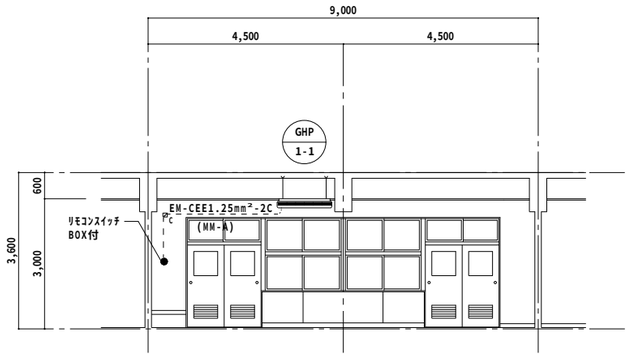
株式会社 三宅設計
TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432
1級建築士　三宅晶信　第68278号

承認	設計	設計年月日	NO.	工事名	東可児中学校空調設備設置	工事設計図
			M－7	図面名	付帯工事詳細図	scale 1/100

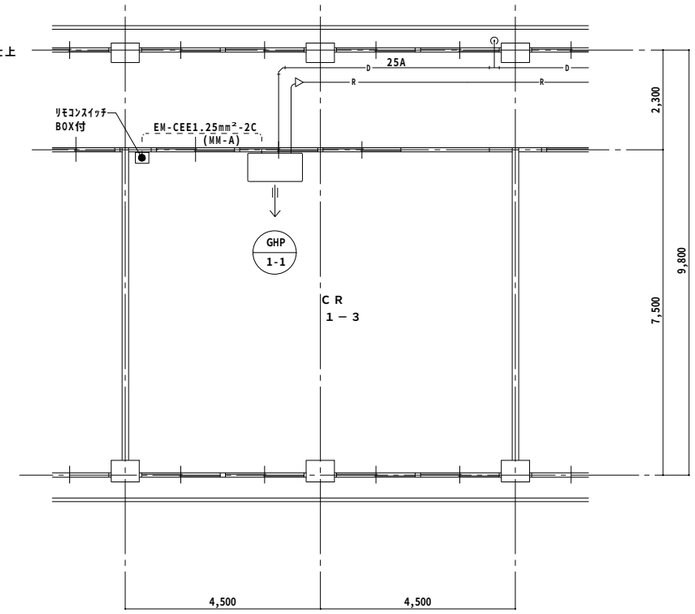




断面図（標準図） 1/50



1階教室展開図(標準図) 1/100



1階教室平面図（標準図） 1/100

備考	株式会社 三宅設計 TEL 0574 (62) 1881 1級建築士登録 第 68278 FAX 0574 (62) 5432 建築設備士登録 第 0300-8924LK 三宅晶信	承認	設計	設計年月日	NO. M－8	工事名 東可児中学校空調設備設置 工事設計図 図面名 付帯工事標準図 scale 1/50 1/100